



国立大学法人  
弘前大学

HIROSAKI UNIVERSITY 2026

# 人文社会科学部

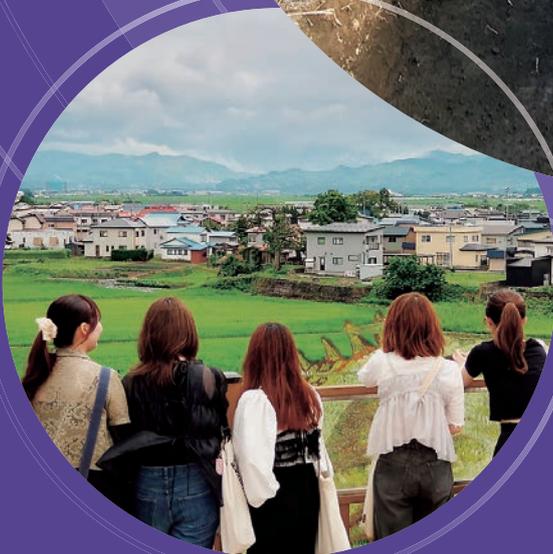
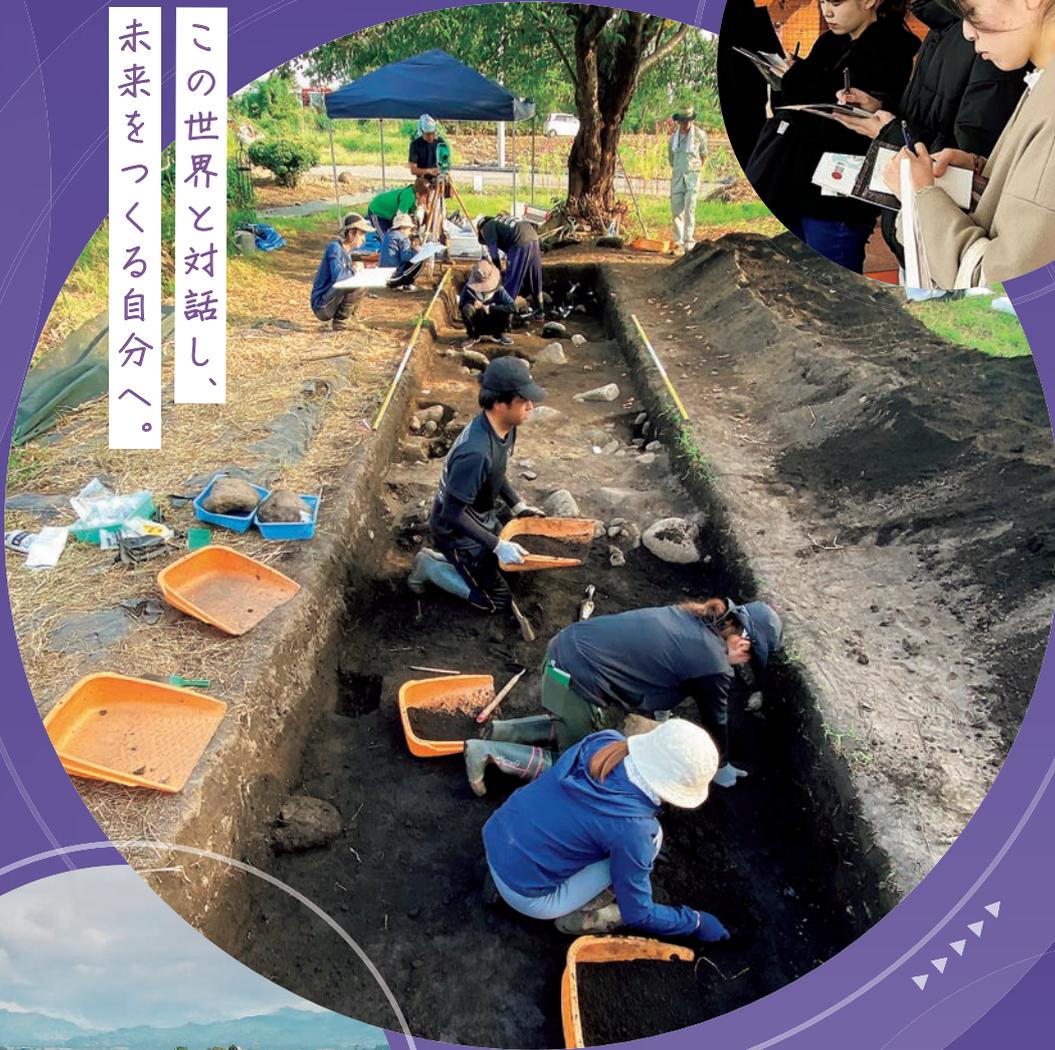
## 文化創生課程

- ▶ 文化資源学コース
- ▶ 多文化共生コース

## 社会経営課程

- ▶ 経済法律コース
- ▶ 企業戦略コース
- ▶ 地域行動コース

この世界と対話し、  
未来をつくる自分へ。



HIROSAKI UNIVERSITY  
FACULTY OF HUMANITIES AND SOCIAL SCIENCES

# 自国の文化を創造・ 発信する力を醸成し、 現実の課題解決に役立つ 実践力を身につけよう。

— 一次世代をになう有為な人材に向かって —



人文社会科学部長

いじま ひろつぐ  
飯島 裕胤

専門：応用理論経済学、金融論

人文社会科学部は、多面的な文化理解と現代社会の多面的理解をめざす「文系総合学部」です。文化創生課程、社会経営課程の2課程のもとに、文化資源学、多文化共生、経済法律、企業戦略、地域行動の5つのコースを設け、自国文化の発信と社会の問題解決に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

現代は科学技術が急速に進んでいます。今や、誰もが情報発信のための「テレビ局」や「新聞社」を持っている——。みなさんは、事実上そのような社会にいます。まもなく、誰もが「運転手つき」の生活を送る——。各国で実験が進む自動運転技術は、そんな社会を可能にします。

しかし、多くの社会的課題が解決されずに残っていることも、同時に指摘されねばなりません。たとえば地球環境問題、富や教育の格差問題などは、改善しているとは言い難い状況です。

科学技術の可能性を探るにしても、問題に立ち向かうにしても、そのゴールが豊かな人間社会にあるなら、私たちはまず、「人間の営み」そのものを深く考える必要があります。その意味で人文社会科学は、いわば人類の課題に応える鍵をにぎって

いるといえます。

弘前大学人文社会科学部は、このような人文社会科学分野の教育研究拠点ですが、とくにその教育姿勢には、次の2つの特徴があります。

1つは、20年以上にわたって実習・演習を重視していること。実際に有形・無形の文化財に触れる、地域に暮らす人々の生の声を丹念に聞く、こういった経験からしか学べないことがあります。「現実」や「実物」に即して物事を考え追究していく力を身につけます。もう1つは、グローバルな実践活動に力を入れていること。これは、幅広い視野を身につけ、自分の知識や経験を「相対化」することにつながります。人間の本質が、自分がそれまで思っていた場所ではないところにあることに気付くことができます。海外留学も、以前から非常に盛んです。

学生のみなさんは、このような真摯なプロセスを経て、人間理解を深めていきます。

人文社会科学部の前身は、人文学部、文理学部、さらに1920年に設立された旧制弘前高等学校に遡ります。ここでは、太宰治(津島修治)も通いました。彼の自筆ノートは今でも大学に保管され、展示されています。

学びの伝統が根づいた弘前の落ち着いた環境の下、みなさんが、人間を深く理解できる人材となって次世代を担い、世界で活躍されることを願っています。



# 人とつながる。世界とつながる。

人間も、社会も、環境も…。あらゆるテーマがここにあります。

ものごとを見極める目は、漠然とした日々からは養われない。

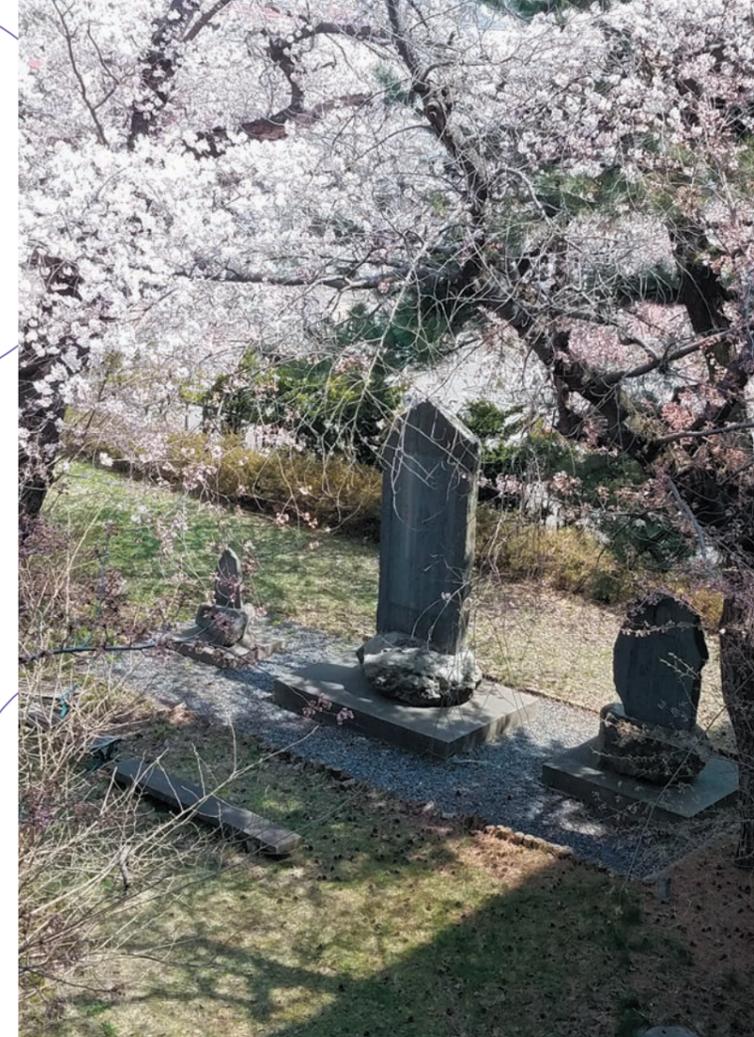
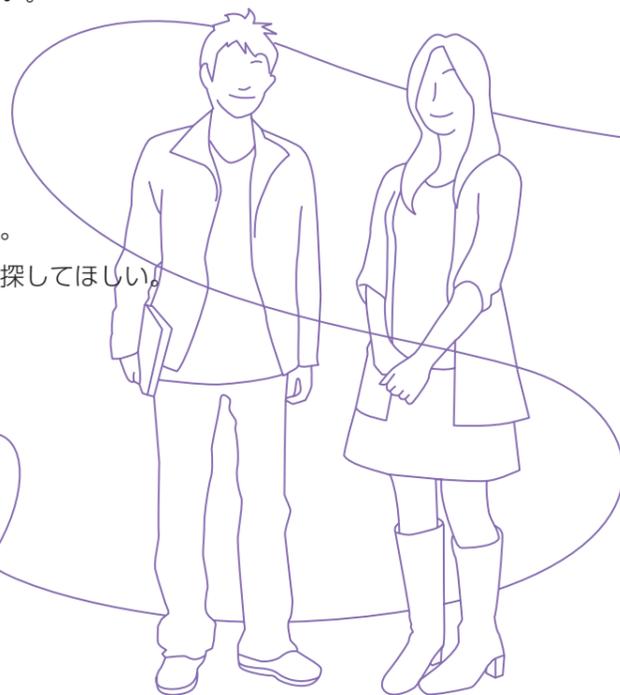
大切なのは自ら学び、考えることの大切さを信じること。

そして、その考えを伝える努力を惜しまないこと。

弘前大学人文社会科学部は、人文社会科学系のさまざまな学問領域を融合した学部。

人間も、社会も、環境も…。あらゆるテーマがここにある。

一人ひとりの個性を活かし、可能性を高めるフィールドを探してほしい。



## アドミッション・ポリシー 人文社会科学部が求める学生像

人文社会科学部では、多角的な文化理解と現代社会に対する多面的理解を重視したカリキュラムを提供することによって、地域文化を含む自国の文化を創造し発信する力、地域課題を含めて現代社会が直面している諸課題を発見・分析・解決する力を養い、社会に貢献する人材の育成を目的としています。

そのような人材の育成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- 人文科学と社会科学の諸領域(考古学、歴史学、文学、哲学、法学、経済学、経営学、社会学等)に関わる専門的知識・技能を習得するための基礎学力
- 学んだ専門的知識・技能を文化の振興や社会の発展に役立てるための行動力
- 人間文化の発展に貢献することや現代社会が直面する複雑な問題を解決することへの意欲

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)の詳細については、大学のホームページをご覧ください。



## 文化創生課程

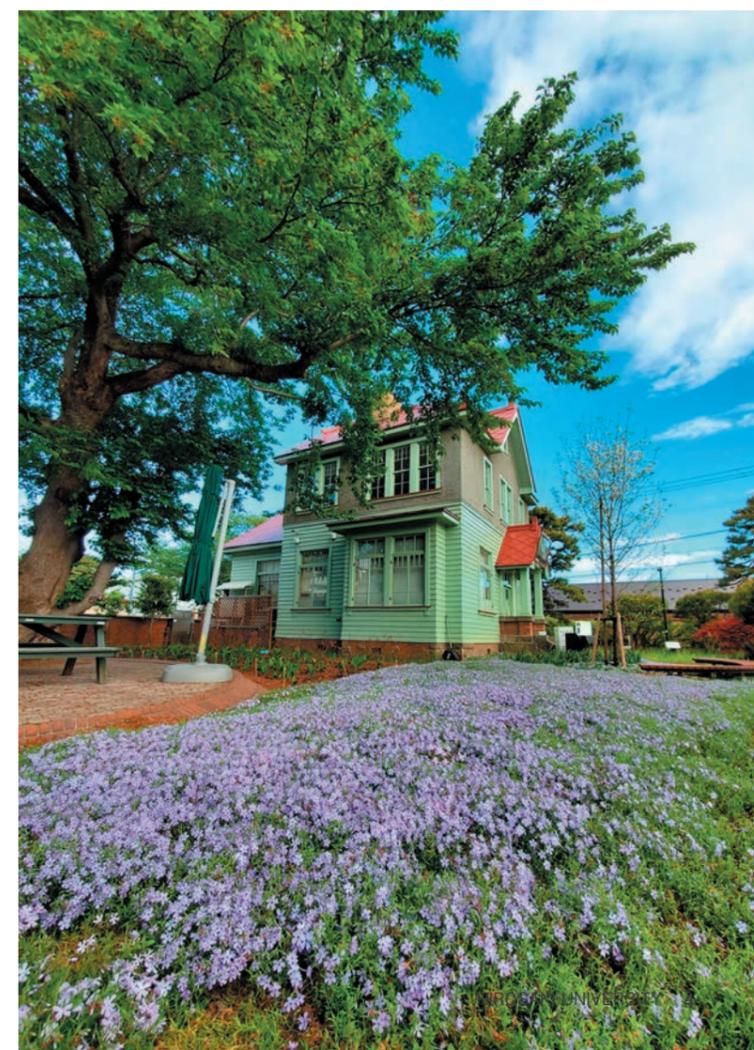
- 地域社会の発展のために、地域の文化振興や地域のグローバル化の推進等の活動を担っていけるような行動力のある人
- 国内外の有形無形の文化を人類共通の遺産として次世代に伝えていくこと、深い歴史認識に立って世界情勢を的確に見極めることに意欲的である人

## 社会経営課程

- 地域社会の発展のために、自治体の政策立案や地域産業の育成、地域住民との協働による問題解決等に貢献していくことができるような行動力のある人
- 少子高齢化や人口減少、経済・産業基盤の変化等、現代社会が直面する諸課題を解決することに意欲的である人

## Contents | 目次

学部長メッセージ	01
アドミッション・ポリシー	03
人文社会科学部の特色とカリキュラム	05
<b>文化創生課程</b>	07
文化資源学コース	09
多文化共生コース	11
<b>社会経営課程</b>	13
経済法律コース	15
企業戦略コース	17
地域行動コース	19
海外留学案内	21
就職サポート	23
就活成功体験記	25
卒業生メッセージ	27
大学院	28
学生生活支援	29
受験情報	30



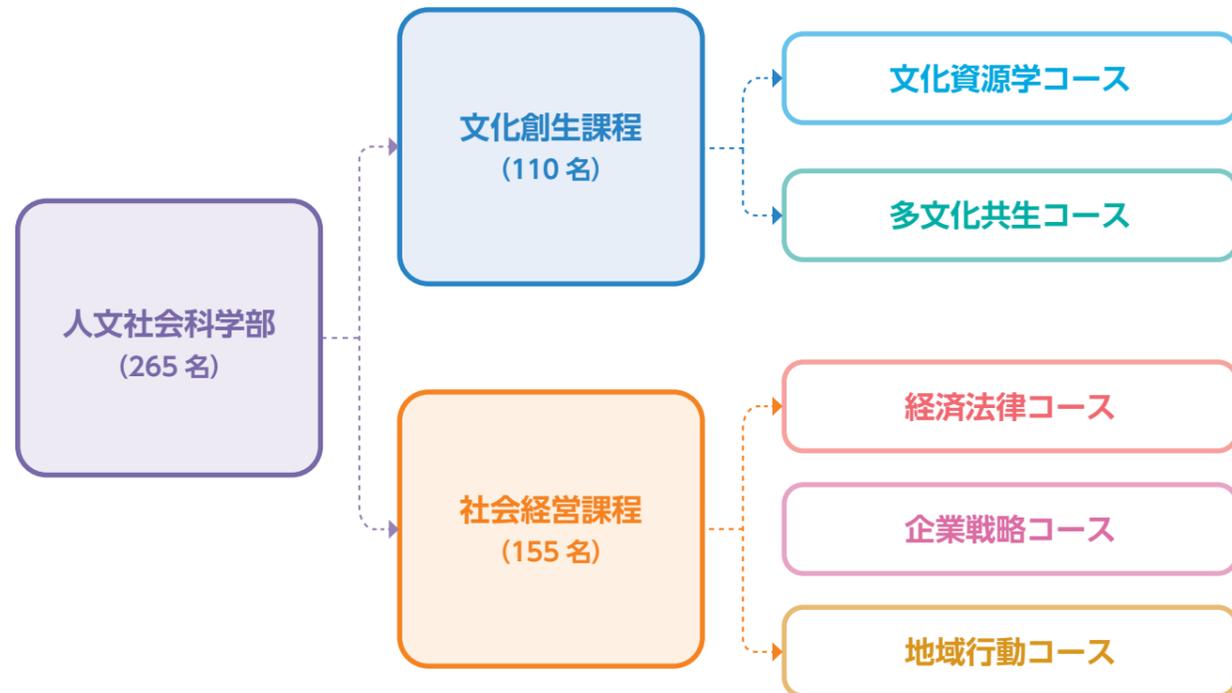
弘前大学人文社会科学部は、文化創生課程と社会経営課程の2課程のもと、文化資源学コース、多文化共生コース、経済法律コース、企業戦略コース、地域行動コースの5コースがあります。

## 特色

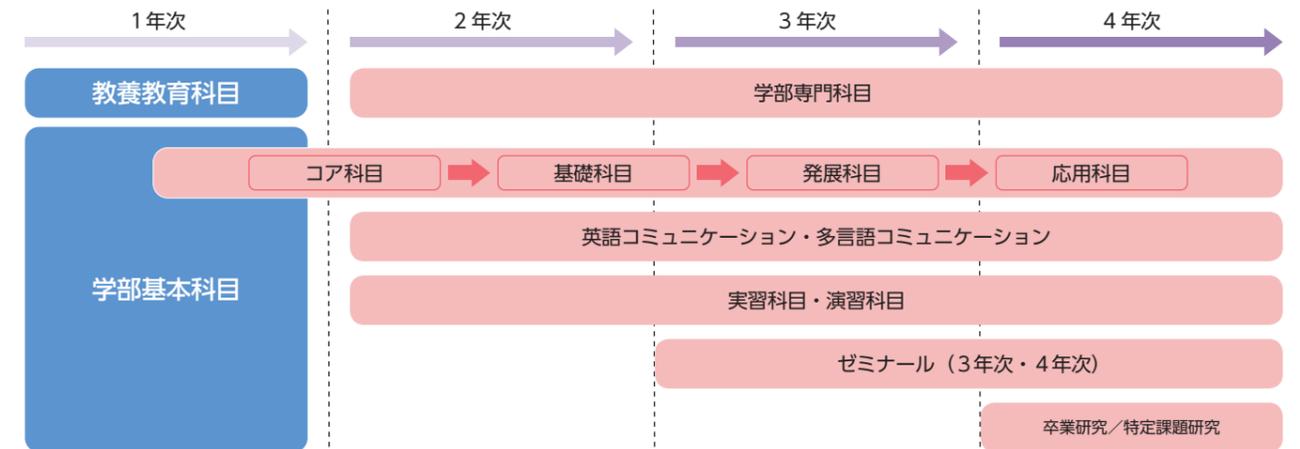
人文社会科学部のもっとも大きな特色は、人文社会科学系の学問分野をほぼ網羅的に学ぶことができるということです。具体的には、人文社会科学部は2課程5コースから組織され、多様なカリキュラムを提供しています。「文化創生課程」は、哲学、文学、文化財、歴史学、国際、外国語などの人文科学系のカリキュラム、「社会経営課程」は、経済学、法学、経営学、社会学、人類学などの社会科学系のカリキュラムによって構成されています。人文社会科学部には、他大学における文学部、法学部、経済学部、経営学部、国際や情報の学部が一つになったような、多様性のある教育カリキュラムがあります。このような

多様なカリキュラムの中から、課程、コース、ゼミナール、卒業研究または特定課題研究のテーマを選び、専門性を高めていきます。

人文社会科学部の次の大きな特色は、少人数教育にあります。具体的には、人文社会科学部には約70のゼミナールがあり、それぞれのゼミナールではおおむね10人未満の少人数で懇切丁寧な指導を行っています。この少人数のゼミナールは、4年次に履修する卒業研究または特定課題研究と密接に関連しています。みなさんはゼミナール教員の指導のもとで、大学4年間の勉学の集大成とも言うべき卒業研究または特定課題研究を完成させます。



## カリキュラム



1年次教育は、課程(2課程)に所属し、教養教育科目と学部基本科目を中心に学びます。同時に専門教育科目のうち各コースへの導入となる科目も学び、1年次の終わりにまでに自分の所属するコースを選択・決定します。

2年次は、コース(5コース)に所属し、専門教育科目を本格的に学びます。2年次の終わりにまでに自分の所属するゼミナールを選択・決定します。

3年次は、引き続き専門教育科目を学ぶと同時に、ゼミナール(約70)に所属します。ゼミナールでは、各専門分野のテーマに関し、少人数・双方向の授業で、より専門的な知識・技能を学びます。

4年次は、3年次に引き続きゼミナールに所属して専門的な知識・技能を磨きながら、ゼミナールの担当教員の指導のもと、4年間の勉学の成果を卒業研究または特定課題研究としてまとめます。

人文社会科学部のカリキュラムは、大きく二つの部分から構成されています。教養教育科目と専門教育科目です。皆さんが人文社会科学部に入学するとまず履修しなければならないのが、教養教育科目です。これは、全学部の学生が共通に履修しなければならない科目で、大学生にとって必要な基礎的な能力を育成することが目的です。教養教育科目には、高校から大学への学びの転換を図るための基礎ゼミナール、外国語科目、さまざまな問題を複合的な視点から考える力を養う領域の科目群などがあります。また、地域貢献と課題解決型授業(Project-Based Learning)を組み合わせた科目として、地域学ゼミナール、グローバル科目、職業やキャリアについての意識を高める科目としてキャリア形成の基礎・実践、データ分析の技術を習得するデータサイエンス科目などがあります。

1年次の前期から専門教育科目の一部(学部基本科目)の授業も始まります。

2年次から専門教育科目の授業が本格的に始まります。各課程にはコースがあり、コースごとに履修しなければならない専門教育科目の種類と単位数が定められています。専門教育科目には、必修科目、選択必修科目、選択科目、自由科目の区別があります。必修科目は、ゼミナールや卒業研究など卒業までに必ず履修しなければならない科目、選択必修科目は、卒業までに複数の科目の中から選択して必ず履修しなければならない科目、選択科目は、卒業までに自分で選択して履修する科目です。各コースの詳細な内容は、コースの説明の頁(7~20頁)や人文社会科学部ホームページを参照してください。また、科目の内容(シラバス)の詳細については、大学のホームページをご覧ください。

人文社会科学部HP



弘前大学シラバス



## 取得できる免許・資格

人文社会科学部において、教育職員免許法、および同法施行規則に規定する所定の単位を修得したときに取得できる教育職員免許状の種類、教科は下表のとおりです。

また他に取得できる資格としては、学芸員資格、社会調査士などがあります。詳しくは教務担当までお問い合わせください。

	種類	教科
文化創生課程	中学校教諭一種免許状	国語、英語、社会
	高等学校教諭一種免許状	国語、英語、地理歴史
社会経営課程	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	公民、商業

## オンラインキャンパス

大学のホームページで、人文社会科学部の多彩な講義の一部をオンライン配信しています。受験を考える皆さんは、ぜひ視聴してください。



オンラインキャンパス

人類共通の文化遺産を次世代に伝える。

# 文化創生課程

文化創生課程では、考古学、民俗学、芸術、歴史学、哲学、文学、外国語などの人文科学分野の専門知識・技能等を学びつつ、国内外の歴史文化の価値を正しく評価する力、自国の文化を創造し発信する力を身につけることを重視した教育を提供します。

各コースで学べること

## 文化資源学 コース

- 有形無形の文化資源を適切に取り扱う専門的能力・技能を習得することによって、その学術的価値を的確に見極める力を養います。
- 文化資源の評価判定や保存等に関する専門的知識・技能を新たな文化資源の発掘等に役立てていくための実践力を養います。
- 多様な文化資源を生み出した人類の叡智と精神を理解し、それらを人類共通の文化遺産として次世代に伝えていくことを社会的使命として、生涯にわたって実践していくことのできる探究力を身につけます。

## 多文化共生 コース

- 多文化共生の価値観に通暁した人間性の涵養によって、グローバル化が世界的規模で進展している時代の動向を見通す力を養います。
- 国内外の歴史文化を深く理解しつつ、世界情勢を的確に見極めることによって、現代世界が直面する諸課題をグローバルな視点に立って解決していく力を養います。
- グローバル化の世界的進展という状況の中で、多元的な価値観と多様性認識に立った自己理解を生涯にわたって深めていくための探究力を身につけます。

学びの分野 主なゼミナールを紹介します

## 文化資源学 コース



実習風景－民俗学実習

●**博物館学** 〈担当教員：葉山 茂〉  
博物館の歴史、展示、経営、社会のなかでの役割などに注目して博物館のおもしろさを学びます。また博物館の視点に立った地域社会や人々の暮らしとの関わり方を学びます。

●**民俗学** 〈担当教員：山田 巖子〉  
日常意識されることの少ない慣習的な行為や言葉、それぞれの地域に赴いて、人々との対話を通して学び、日常や生活のレベルから文化を捉え直す方法を学びます。

●**日本古典文学** 〈担当教員：出口 誠〉  
文化・制度・思想・宗教といった、それぞれの時代の人間社会を取り巻いていた様々な事柄を、どのように文章の中に反映し、また文学として昇華していったのかを学びます。

●**日本近現代文学** 〈担当教員：片岡 美有季〉  
明治時代以降の日本語で書かれた文学作品や図像・映像などを丁寧に読み解き、作品の特徴や意義、それらから見えてくる人々の営みや思想などを明らかにします。

●**言語学** 〈担当教員：諸隈 夕子〉  
言語学、特に言語類型論的な研究法や考え方を学ぶことを通じて、特定の言語に限らず、広く世界の人類言語全体の視点から言語を考察できる力を養います。

●**日本語学** 〈担当教員：新永 悠人〉  
人が話す言葉（方言や共通語）のしくみを総合的に捉える方法を学びます。対面調査などを通して発音、単語の構成、文中の単語の順序、文と文脈の関係、歴史的变化などに迫ります。

●**日本倫理思想史** 〈担当教員：原 克昭〉  
日本の思想・宗教・文化・文芸の視座から時代縦断・ジャンル横断しながら学術的にアプローチすることで、過去と現代を往還する“日本人像”の再発見をめざします。

●**文化財論** 〈担当教員：関根 達人〉  
有形文化財の調査・研究・保護のあり方について学びます。野外調査や自身が集めた資料・データの分析から過去の歴史や文化を解明します。ゼミを通して身につく様々な文化財を記録し情報を引き出す力は、学芸員や文化財担当職員になりたい学生のみなさんの役に立つでしょう。

●**日本考古学** 〈担当教員：上條 信彦〉  
先史時代の遺跡発掘を通じて、地下に眠るモノを調べるための知識や技術を学ぶことによって人類の歴史を解明していきます。

●**西洋考古学**  
地中海世界やオリエント地域の古代・中世の文化遺産（美術・建築・都市など）についての知識を蓄え、また分析する方法を学んで、新しい解釈に挑戦します。

●**文化財科学** 〈担当教員：片岡 太郎〉  
考古資料をはじめとするさまざまな有形文化財の健康診断と保存修復を実践しながら、現代社会における文化財の継承と活用とはどうあるべきかを考えます。



日本倫理思想史ゼミナール



実習風景－被災した古文書の保存

●**西洋倫理思想史** 〈担当教員：横地 徳廣〉  
ドイツ語で書かれた哲学テキストの、ハイデガー『存在と時間』やカント『純粋理性批判』を読み解いていきます。第二外国語の学習状況によっては英訳や邦訳、フランス語訳を使用します。

●**東アジア文化論**  
日本・中国・朝鮮半島を含む東アジア漢字文化圏という視点から、国内外に所蔵される書跡、典籍などの文化財を利用し、漢文古典を読み解く文献学的手法を学びます。

●**芸術史** 〈担当教員：佐々木 あすか〉  
日本の美術作品（仏像、絵画、工芸等）について、表現・技法・制作背景等の基礎知識や研究法を学び、作品と制作に関わる人々、作品が守り伝えられてきた歴史を探求します。

●**東アジア思想** 〈担当教員：劉 青〉  
中国哲学を中心に、漢文の原典を通じて、中国の科学・宗教・文化・芸術などの諸分野を皆様とともに学びます。東アジア思想史における宇宙・生死・鬼神に関する理解を深めることを目指します。

## 多文化共生 コース



日本史ゼミ史料見学

●**西洋古典学** 〈担当教員：今井 正浩〉  
本ゼミナールでは、古代ギリシア・ローマ時代の多様な歴史文化遺産を学ぶことを通じて、ヨーロッパ文化の源流の一つにあたる西洋古典古代についての理解を深めます。

●**中国史** 〈担当教員：荷見 守義〉  
中国及び中国と関わる朝鮮半島などの東アジアの歴史について、文献資料の読解をベースに多角的・多面的に解明しつつ、歴史を学問として取り扱う手法・思考法を学びます。

●**西洋史** 〈担当教員：中村 武司〉  
ヨーロッパをはじめとする西洋世界の歴史を、一方では日本人としての立場から、他方ではグローバルな視野のもとで探求することをめざしています。

●**日本史** 〈担当教員：古川 祐貴〉  
日本の歴史が歴史資料という客観的証拠に基づいて展開されていることを理解するとともに、自ら発掘してきた「生の」歴史資料からどのような新しい歴史像が描けるのかを一緒に考えていきます。

●**ユーラシア史** 〈担当教員：亀谷 学〉  
中央アジア、西アジア、北アフリカ地域に及ぶイスラーム文明の歴史を中心に、宗教や文化を学ぶことで世界の多様性を認識し、それにアプローチしてゆく方法を身につけます。

●**英語学**  
英語の運用能力を高めるために、英語の構造と意味の観点から、「何故だろう？」と英語の具体的な言語現象に考察を加え、英語の構文の構造的・意味的特性への理解を深めます。

●**統語論** 〈担当教員：中島 崇法〉  
現代言語学の観点から英語の文法の仕組みを客観的に明らかにする方法論を身につけ、英語の構文がもつさまざまな特徴について深く理解することを目指します。

●**イギリス文学・イギリス文化論**  
イギリス文学と文化に関して、連合王国(UK)の作家の個々の作品や文化事象などの関連文献を読むことで、多様な考え方や視点を持つことを学びます。

●**イギリス文学** 〈担当教員：畑中 杏美〉  
イギリス文学を読み、イギリス文化の独自性について理解を深めます。文学作品と作品が書かれた時代の社会とを関連付けて考察できるようになることを目指します。

●**アメリカ文学** 〈担当教員：堀 智弘〉  
アメリカ文学作品や関連文献の読解をとおして、アメリカ文学や文化を研究するために必要なリサーチの方法と文学テキストを産み出した同時代の文化的背景を学びます。

●**平和学** 〈担当教員：フルト フォルカー〉  
特定の地域にこだわらず、現代と過去の戦争・紛争を具体例に使って分析します。どちらが正しいかを裁く視点ではなく、幅広い視点で紛争の解決・回避のメカニズムを学びます。

●**ヨーロッパ地域学** 〈担当教員：永本 哲也〉  
ヨーロッパの歴史や文化を、学術的な文献の読解を通じて学んでいきます。さらに、先行研究を自ら整理し、自ら論を立てるための力を実践を通じて養います。

●**現代中国論** 〈担当教員：山田 敦士〉  
現代中国に関わる様々な事象を分析・考察し、中国の文化や社会への理解を深めます。また中国を通して、国際化時代における文化や社会のありかた自体についても考えていきます。

●**フランス文学** 〈担当教員：泉谷 安規〉  
19世紀から20世紀にかけてのフランスの文学と思想作品の読解を通してそれらを理解するとともに、それらが生み出された社会的・時代的背景などが抱える問題も考えていきます。

●**フランス研究**  
フランスの社会・文化・言語の考察をとおして、歴史の中におけるフランス、国際社会の中におけるフランスとは何であるのかを理解し、その意義を学んでいきます。

●**オセアニア研究** 〈担当教員：澤田 真一〉  
「共生」をキーワードに、「差異」が「差別」につながらない社会を構築するためのアイディアや思想、取り組みをオセアニアの事例から学んでいきます。

●**アメリカ地域学** 〈担当教員：高内 悠貴〉  
歴史・文化・社会など幅広い視点からアメリカ合衆国を研究し、多文化社会アメリカの成り立ちや現代アメリカが直面する課題について学びながら、人種やジェンダーにまつわる差異や不平等の問題について議論していきます。

●**国際共生論** 〈担当教員：パトラー アラスティア〉  
文化間の相互への影響や、生活へのテクノロジーの影響など、文化を広く定義して考えます。探求するテーマでは、文化の発展的性質、変容への過程や可能性を見ていきます。

# 文化資源学コース

文化資源学コースでは、文化資源という新しい概念で、人類の生み出してきた豊かで多様な文化形態を包括的に研究します。研究方法も常に新しいものを探り、文化の新しい価値と活用の可能性を見出していくことを目指します。



日本語学演習風景

文化の魅力を発見し、発信することが出来る人材や地域の文化振興に貢献する人材を育成するためのコースです。学芸員資格や教員免許(「国語」「社会」「地理歴史」など)を取得することが可能です。



2024年考古学実習の北海道発掘調査

## コースの特色

### 日本と地域について学ぶ

北海道をふくめた北東北エリアを中心に、地域文化の具体的な事象を調査、分析、考察することを通して学んでいくことができます。広くアジア・ヨーロッパ圏の文化財・言語・思想を学ぶことにより、それぞれの地域文化の独自性がよりくっきりと理解できるようになります。

### 充実した演習・実習

考古学、民俗学、美術史など国内外の有形・無形の文化財を発掘・収集・記録するためのスキルを学ぶ体験型実習や、哲学・歴史・文学・言語学など文献を読み解き、論じる方法を習得する実践型演習のカリキュラムに重点を置いています。

### 研究成果の発信をサポート

地域の潜在的な可能性をいかに発信していくかということが現在の日本の課題です。大学で学び、取り組んだことを成果としてまとめ、調査報告や研究発表として発信していくみなさんを後押しします。

## 主な科目

基本科目：歴史学入門、哲学倫理入門、言語学入門、文学入門  
 コア科目：文化資源学、形態文化論、形態文化史、博物館概論  
 基礎科目：民俗と文化、言語と文化、文学と文化、思想と文化  
 発展科目：日本考古学、文化財論、文化財科学、西洋考古学、芸術史、民俗学、言語学、日本古典文学、日本近現代文学、日本語学、日本倫理思想、西洋倫理思想、東アジア文学論、東アジア文化と文学、東アジア思想  
 実習・演習科目：考古学実習、文化財論実習、文化財科学実習、美術史実習、民俗学実習、言語学演習、日本古典文学演習、日本近現代文学演習、日本語学演習、日本倫理思想演習、西洋倫理思想演習、東アジア文学演習、東アジア思想演習

## 卒業研究テーマ例

- 津軽塗の技法と意匠
- 川原平(1)遺跡出土藍胎漆器の編組技法の復元
- SfM(三次元観察)を用いた垂柳遺跡出土土器のスス・コゲ研究
- 野々村仁清「色絵月梅図茶壺」から見る仁清の独自性
- コロナ禍の人びとの暮らしー比較で見るコロナ禍ー
- 野辺地町における「郷土料理」の展開
- 死生観と宗教観の現代ー東日本大震災を中心としてー
- アリストテレス『ニコマコス倫理学』の最高善について
- カミュ『シーシュポスの神話』における自由と罪の問題
- 曹植「三良詩」に関する研究
- コンピューターゲームの作品名における短縮語形成

## 先輩VOICE

### たくさんの言葉に触れて 人生のヒントに出会える場所

言語現象について学べることや学芸員の仕事に興味があり、本コースを選びました。現在は言語学を研究テーマに、卒業論文に向けて興味深い現象を探求しています。言葉の奥深さに触れ、音韻や意味など、多角的に考察する学びに魅力を感じています。学芸員資格取得のための実習では文化財に触れ、展示をつくる経験を重ねて、実践的なスキルを磨いています。

所属するアカベラサークルV.E.Lでは、仲間と音楽を作る楽しさや目標を共有する喜びを味わっています。学生主体で企画や運営を行う中で、協力して目標を達成する力を培うことができました。

私は心に残る言葉や学び、人生のヒントに出会えたらいいなと思いながら、大学生活を送っています。ここでの経験は自分の興味を深め、未来を切り拓く貴重な機会になるはずです。



●文化創生課程・文化資源学コース3年  
 たなかももか  
 田中 桃加  
 言語学ゼミ  
 北海道札幌手稲高校出身

### ●文化創生課程・文化資源学コース3年 せいとう ゆうや 清藤 祐矢

日本考古学ゼミ  
 青森県立青森北高校出身



実際に発掘調査を行う授業の様子。このようなフィールドワークを中心に、豊富なカリキュラムがある点は文化資源学コースの魅力だと思います。

### 発掘調査や学外活動で 得た学びを将来に活かす

文化資源学コースは、考古学、美術史、言語学など、研究できる分野の幅が広い点が魅力だと感じています。私自身も様々な分野に興味を惹かれています。現在は主に考古学を学んでいます。座学のみならず、実際に発掘現場を訪れて調査のお手伝いをすることもあります。文化財を取り扱うので慎重な作業はつきものですが、土器や土偶が出土する瞬間に立ち合うことができるのは、今しかできない貴重な経験だと感じています。

また、旧石器～縄文時代にかけての石器や土器が多く出土している、外ヶ浜町の大平山元遺跡のボランティアガイドや学生委員会に所属するなど、サークルや学外の活動にも取り組んでいます。将来は生涯学習や社会教育の分野で活躍できる人材になりたいと考えています。さまざまな人と関わることで得た学びを将来に活かしたいです。

# 多文化共生コース

**多**文化共生コースでは世界のさまざまな国や地域の歴史・文化を学ぶとともに、それらをより深く理解することに必要、英語をはじめとする外国語の高い運用能力を身につけることに力を入れています。また、広く海外へ出て学ぶことも



アメリカ・メイン州立大学での留学の様子

奨励しており、短期の海外研修プログラムを設置し、中・長期の留学志望者をサポートする体制も整えています。世界の歴史・文化・社会の多様性に対する認識を深め、広い視野を持つことで、地域社会のグローバル化に貢献する人材を育成します。



日本史ゼミ史料見学

## コースの特色

### 古今東西の知の探求

日本をはじめとするアジアやヨーロッパ、アメリカ、オセアニアといった世界各地の歴史・文化・社会について理解を深めていくとともに、これらについて幅広く体系的に学ぶことで多文化共生の価値観を育んでいきます。

### 課題処理能力の養成

グローバル化がますます進んでいく中において、多角的な文化理解と豊かな知識、そして適確な判断力を身につけ、現代世界が直面する様々な課題に対して、考察し、取り組んでいくための基礎的能力と実践力を養います。

### 充実した外国語教育と多文化交流

英語・ドイツ語・フランス語・中国語の基礎力強化と実践的運用能力の養成を通じて、コミュニケーション力を高めます。また、各種の実践活動などを通じて地域社会における多文化理解・多文化交流を促進します。

## 主な科目

基本科目：歴史学入門、哲学倫理入門、言語学入門、文学入門  
 コア科目：多文化共生論、多文化基礎論、歴史基礎論、グローバルコミュニケーション論、文学基礎論、地域基礎論、国際共生論  
 発展科目：言語文化論、英語学、英米文学、日本史、中国史、ユーラシア史、西洋史、西洋古典文化論、欧米文化論、アジア地域学、ヨーロッパ地域学、アメリカ・オセアニア地域学  
 実習・演習科目：英語コミュニケーション・多言語コミュニケーション、歴史文化演習、グローバル・ゲートウェイ、スタディアブロード

## 卒業研究テーマ例

- 弘前藩と津軽アイヌ
- ホームレス問題とマイノリティ  
 - 米民間団体による支援策から見るホームレス支援の展望 -
- 起動動詞 start と begin の使い分けについて
- アメリカの黒人音楽と奴隷制度
- 近世神聖ローマ帝国における帝国クライスの機能の変化
- 現代マレーシアにおけるマレー系ムスリムの装いとその変容
- フランケンシュタインの文学における孤独と家族
- ソポクレス『オイディプス王』研究
- さよなら！ルッキズム社会：私は違う価値観で生きていきます
- 中国養生思想と薬膳の発展について

## 先輩VOICE

### 言語学を通して 宗教音楽の真髄に迫る

1年生の後期に「イングリッシュラウンジ」という学内の施設を利用したことで、言語の壁を超えた留学生や先生とのコミュニケーションが楽しいと感じ、言語学の分野を極めたいと思うようになりました。

ゼミでは、19世紀のヨーロッパにおける宗教音楽の改革運動について研究しています。合唱部に所属していた時に、ラテン語の曲を歌ったことがあるのですが、ミサ曲の種類や歌われる順番など、当時は知り得なかった点を授業の中で深堀りすることができています。

文章を書くことも好きなので、趣味でショートショートを執筆しています。言語の勉強に打ち込みながら、趣味を極めることもできるので、充実した毎日を過ごすことができていると実感しています。



英語と多言語が必修という多文化共生コースはハードルが高く思えますが、世界各地に関する事と併せて勉強するので楽しく覚えられます。

●文化創生課程・多文化共生コース3年

### 高西 藍

ヨーロッパ地域学ゼミ  
青森県立弘前中央高校出身

●文化創生課程・多文化共生コース3年

### 宮川 光彩

イギリス文学ゼミ  
青森県立青森高校出身



ゼミでは文献を読み深め、当時話題になった作品の背景を探っています。読書好きな人なら、長い時間をかけて読み解くことが楽しめると思います。



## 一冊の文学作品を手がかりに イギリスの文化や歴史を紐解く

様々な国の価値観や、世の中を見つめる視野を広げたいと思い、多文化共生コースを選びました。当コースでは世界的な歴史文化だけではなく、現代の社会問題についても知識を深められます。私が所属しているゼミでは、主にイギリス文学について学んでいます。先生が選書した文学作品を手がかりに、文化や歴史的背景を読み解いていく勉強は、毎回新鮮な気づきがあり、ますます海外への興味が湧きます。

空きコマなどの自由な時間を活用して、弘前のまちを巡ることを楽しんでいます。弘前は自然や文化財が多いので散策のしがいがあります。おかげで将来は地元を大切にしたいという思いが芽生え、今では青森で就職することを考えています。

興味のある分野についての知見を深めながら、プライベートも充実できる今の時間を大切に過ごしていきたいです。

社会のトータルマネジメントという視点から  
現実の諸課題を解決する。

# 社会経営課程

社会経営課程では、経済学、法学、経営学、会計学、社会学、人類学、統計学、情報科学などの社会科学分野の専門知識・技能等を学びつつ、現代社会が直面するさまざまな課題を解決し、より良い社会を構築することのできる応用力を身に付けることを目指します。

学びの分野 ▶ 主なゼミナールを紹介します

## 経済法律 コース



他大学との合同ゼミでの報告の様子

● **日本経済史** (担当教員: 飯島 裕胤)  
日本経済史が看板のゼミですが、西洋でも現代でも政治でも、対象は幅広く、様々なデータを用いて政治・経済現象を科学的な方法論に基づいて分析します。

● **金融論** (担当教員: 飯島 裕胤)  
金融は、企業や家計の目的(やりたいこと)を資金面から支える不可欠な脇役です。主役に応じたさまざまな脇役がしっかりと舞台を支える姿を、金融理論を使ってとらえます。

● **労働経済学** (担当教員: 李 永俊)  
暮らしの中の諸問題を経済学的な観点で考察し、そのメカニズムと問題点を理解する力を養います。教育、就職、結婚などの身近な問題を通して、実践的な経済学を学びます。

● **財政学** (担当教員: 金目 哲郎)  
現代社会が直面する課題について、財政学をとおして考えます。国や地方自治体が税金を集めて行政サービスを提供することの意義や今後のあり方を検討します。

● **ミクロ経済学** (担当教員: 小谷田 文彦)  
私達の経済活動の基盤となっている「市場メカニズム」の仕組みについて学びます。また理論だけでなく、公表された統計データをもとにして経済活動を実証的に分析します。

● **経済学史** (担当教員: 福田 進治)  
アダム・スミス、マルクス、ケインズなどの経済学を学ぶことを通じて、現代社会の諸問題を歴史的視点から分析し、バランス良く理解する力を身に付けることを目指します。

● **経済政策**  
現代の世界経済の動向分析とそれを理解するための基礎的な経済理論の学習に取り組んでいます。グローバルな視野からものごとを見る目を養うことが目的です。

● **マクロ経済学** (担当教員: 山本 康裕)  
一国の経済の規模であるGDP、物価、利子率、失業率などが決定される仕組みを学びます。それは、政府や中央銀行が実行する経済政策の効果を理解することにつながります。

● **国際経済学** (担当教員: 潘 銳)  
グローバル経済と国際貿易を学び、世界経済の動向を分析します。貿易投資の拡大や国際要素移動などの課題を議論し、国境を越えた経済取引を経済学的に考察します。

● **憲法** (担当教員: 生田 裕也)  
基本的人権や統治機構に関する憲法問題を取り上げ、学説や判例を前提に何が問題でどう解決すればよいのかを議論することを通して、憲法問題に関する理解を深めます。

● **刑法** (担当教員: 平野 潔)  
犯罪と刑罰に関して規定している刑法について、どこまでが犯罪となるか、なぜ刑罰が正当化されるのかなどの問題を、文献や判例を手掛かりとして学びます。

● **民法** (担当教員: 吉村 顕真)  
財産所有、契約、不法行為、夫婦、親子、相続など、我々の日常生活を規律している民法の諸問題について、判例などを素材にして議論をし、その理解を深めていきます。

● **商法** (担当教員: 長谷河 亜希子)  
ビジネス関連の法的問題(会社法・独占禁止法・消費者法・知的財産法等)について議論を深めています。具体的テーマは、毎年、ゼミ生からテーマを募って決定しています。

● **社会法** (担当教員: 洪田 美羽)  
働くことを規律する労働法と、社会保障制度を規律する社会保障法について、法制度の沿革や現行制度、その問題点についての学説や判例を学びます。

● **行政学** (担当教員: 児山 正史)  
行政が対応すべき社会問題(人口減少など)を取り上げて、その状況を把握し、原因や影響を分析し、従来の対策を評価した上で、今後とるべき対策を考察します。

## 企業戦略 コース



自治体への聞き取り調査の様子

● **交通政策・地域科学** (担当教員: 大橋 忠宏)  
都市・地域・交通など空間要因による課題について、枠組みの理解と地域のデータ等を基に分析する方法について学び、交通とまちづくりについて考えます。

各コースで学べること

### 経済法律 コース

- 経済学と法学の専門的知識・技能をもとに、経済・金融・雇用・生活等にかかわる諸問題の状況を的確に見極めることのできる能力を養います。
- 現代経済を広い視野に立って認識するとともに、法を体系的に理解するための基礎訓練を通して、創造的で公正かつ適切な問題解決力を身に付けます。
- 経済・法律上の諸問題を解決するための施策等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

### 企業戦略 コース

- 経営学と会計学の専門的知識・技能をもとに、新ビジネス・新産業の創出やイノベーション等にかかわる諸課題を的確に分析し見通す力を養います。
- 地域企業の発展や地域産業の活性化に貢献しうる力を身に付けるために、課題発見力・課題解決力・企画提案力・コミュニケーション力を高めます。
- 企業経営の諸課題を解決するための実効的な方策等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

### 地域行動 コース

- 社会学・人類学・統計学・情報科学等の専門的知識・技能をもとに、地域社会の成り立ちやあり方、地域住民の心理・行動等を的確に分析し見通す力を養います。
- フィールドワークと課題解決型学習等を通して習得した専門的知見を地域課題の発見・分析・解決に役立てるための実践力を養います。
- 地域社会が直面する諸課題を解決するための具体的な手法等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

● **簿記・税務会計論** (担当教員: 加藤 恵吉)  
企業の財務活動や戦略に有用な会計情報および租税状況の分析を通じて、会計や税務に対するスキルや研究能力を身につけます。

● **現代企業論** (担当教員: 黄 孝春)  
会社は私たちに仕事を与えると同時に、私たちの生活に必要なモノやサービスを提供してくれ、消費者の価値の変化を学び、そうした変化をリサーチする方法を身につけます。

● **グローバル経営** (担当教員: 森 樹男)  
国境を越えて活動するグローバル企業のビジネスモデルやマーケティング、人的資源管理などを学習し、グローバル時代に相応しい知識や考え方を身につけます。

● **マーケティング**  
インターネットで多くの情報を得ている消費者は、モノやサービスの買い方を変えています。消費者の価値の変化を学び、そうした変化をリサーチする方法を身につけます。

● **経営組織論** (担当教員: 大倉 邦夫)  
企業をはじめとする組織を効率的に経営するためにはどうしたら良いのか、組織で働く人たちのやる気を高める方法とは何か、という組織のマネジメントの問題を学びます。

● **地域イノベーション** (担当教員: 熊田 憲)  
企業や産業、そして地域や国家の経営を支える「イノベーション」という現象を理解するために、経営学を中心に地域、政策、経済、制度など様々な「知」を学びます。

● **管理会計学** (担当教員: 商 哲)  
企業における経済情報の認識・測定・記録の方法を把握したうえで、企業内部の経営管理目的のために、財務情報と非財務情報を活用する管理会計の各種の技法について学習します。

● **会計学** (担当教員: 内藤 周子)  
企業などの経済主体が行った活動を記録・集約した情報(主に会計情報)が生成される体系について検討を行い、会計情報を用いた分析手法を身につけます。

● **経営戦略論・ベンチャービジネス論** (担当教員: 高島 克史)  
地域企業やベンチャー企業が競争に打ち勝ち、高い利益をあげるためにはどのような判断や行動が有効なのか、その解決策を導出するための分析方法を学びます。

● **経営史** (担当教員: 林 彦櫻)  
企業が直面する諸問題の解決策を見出すために産業や企業組織が置かれた歴史的な脈に位置づけ、その生成と発展、各企業組織が行っている経営活動の背景等を考察します。

## 地域行動 コース



農作業のイノベーションに関する調査の様子

● **アクション・リサーチ**  
よりよい社会や地域を目指し、実社会に生きるみなさんにどう働きかけたらよいか実践的に学びます。ワークショップをベースに、理想をコトバにするすべを身につけます。

● **社会学** (担当教員: 羽淵 一代)  
社会の成立(=人間関係)を科学的に明らかにします。社会とは何か、自身が所属する社会を実証的に調査し、社会学の視角から社会学の用語を使用して追究していきます。

● **グループ・ダイナミクス** (担当教員: 日比野 愛子)  
社会心理学(グループ・ダイナミクス)の理論と分析手法と一緒に学んでいきます。集団全体の動きの特徴を理解し、さらに集団に働きかける工夫の創出をめざします。

● **生態人類学** (担当教員: 泉 直亮)  
人と環境との関わりかたに注目し、地域の文化・社会が形づくられるしくみを学びます。さらに多様な地域の事例を検討し、持続可能な社会への道筋を探ります。

● **地域活動論** (担当教員: 近藤 史)  
地域の暮らしや生業に関する問題を、住民自身はどう工夫し解決してきたのでしょうか。現地調査を通じて、持続可能な社会にむけて行動・協働するためのヒントを学びます。

● **地域社会学** (担当教員: 白石 壮一郎)  
地域社会の人・仕事や、身近な社会関係についてインタビュー(聞き取り)やフィールドワーク、文書で詳しく調査し、それをレポートや卒業論文に仕上げていくプロセスを学びます。

● **社会地理学** (担当教員: 松井 歩)  
私たちが生活する地域のなりたちを、自然と社会の関係に着目する地理学の立場から考えます。現地調査を中心に、独自の視点から地域を捉え、論じる方法を学びます。

● **地理情報科学** (担当教員: 増山 篤)  
地図に記載されるような情報をコンピュータによって効果的に視覚化・分析する方法を学び、それを活用して、望ましい地理・都市空間のあり方を探ります。

● **統計学** (担当教員: 花田 真一)  
設定したテーマについて、実証的に論証する方法を学びます。関心や目的・入手してきたデータの性質に応じて正しい統計分析手法を選択し、客観的な議論の基礎を身につけます。

● **人間行動論** (担当教員: 曾我 亨)  
ヒトの無意識の行動に注目し、観察をおこなうことで、ヒトについての理解を深めます。さらに、ヒトの行動の性質を活用して、社会を良い方向へと変えていく方法を学びます。

● **社会心理学** (担当教員: 古村 健太郎)  
社会心理学の立場から恋愛関係などの対人関係のダイナミズムを明らかにしていきます。そのために、アンケート調査や心理学実験によってデータを収集します。

# 経済法律コース

**皆**さんが社会で働くようになれば様々な問題に直面するでしょう。公務員であれば市町村の経済活性化政策の立案を任せられたり、民間企業であれば新製品が法律上の問題がないかを検討する仕事を担ったりすることもあります。このような



自治体政策研究でのグループワークの様子

問題を解決するには経済学及び法学の素養が必要とされます。経済法律コースでは、経済学及び法学両分野の専門知識を体系的に修得できるだけでなく、受講生自らが問題を調査・分析する実習体験を通じて実践力を身に付けることができます。



地域司法課題教育プロジェクトでの少年刑務所見学

## 先輩VOICE

### リアルな地域課題と向き合う 青森に貢献したくて選んだ道

興味があった法律・経済の両方を学ぶにはびったりだと感じて、本コースを選びました。中でも面白さを感じているのが「自治体政策研究」という授業です。弘前市の抱える課題について分析するのですが、弘前市職員の方とも話しながら解決案を探っています。私達のグループではまつり期間内の集客について調べているところで、既存のまつりの魅力を高めるのか、それとも新たなイベントを創出して集客すべきか、という意見をまとめて、最終的には市に提案する予定です。将来は学んだことを職業として活かし、行政の立場から考えてみたいですね。

サークル活動も楽しく、吹奏楽団ではパートリーダーを、相撲部ではマネージャーを務めています。演奏会や大会を通じて地元の人と関わることも多く、地域の支えのおかげで活動が続けられているんだと、日々感じています。

●社会経営課程・経済法律コース3年  
まるやま つよし  
**丸山 剛**  
労働経済学ゼミ  
青森県立木造高校出身



ゼミの一環としてボランティアに参加することも。岩手県野田村の夏まつりに参加した際は、子どもたちとの触れ合いを通して地区の雰囲気を感じました。



## コースの特色

### 経済学及び法学の素養と思考力の習得

長い歴史をかけて積み上げてきた経済学・法学の手法を習得し、現代社会の本質をつかむ素養とその問題を解決できる思考力を培います。

### 豊富なカリキュラムと少人数教育

講義科目は、マクロおよびミクロ経済学、憲法、民法、刑法など必要十分なカリキュラムを提供し、ゼミや実習では少人数のクラス編成により学生主体の実践的な教育を行います。

### 公務員・民間企業にも強い

公務員受験において法学および経済学の知識は必須です。また民間企業においても経済法律分野の知識は重要視されており、本コースで習得した知識は現実社会の様々な局面で役立ちます。

## 主な科目

- 基本科目：経済学入門、法学入門  
コア科目：マクロ経済学、ミクロ経済学、経済史、公法学、私法学  
基礎科目：金融論、国際経済学、財政学、経済政策、労働経済学、経済学史、憲法、刑法、労働法、民法、商法、行政学  
発展科目：国際金融論、地方財政論、雇用政策論、社会保障制度論、刑事司法論、地方自治論  
実習・演習科目：経済法律基礎演習、自治体政策研究、地域政策実習、地域行政実習、地域司法実習

## 卒業研究テーマ例

- フードバンクと食品ロスについて～弘前市の事例を通して～
- 公務執行妨害罪と業務妨害罪の成立範囲についての一考察
- 敵対的買収に対する買収防衛策について
- 日本における平等審査の判断枠組み  
－アフターマティブ・アクションの導入に向けて
- 食料安全保障の確立に向けて
- 現代社会における管理監督者該当性
- 実行行為概念から検討する原因において自由な行為－故意作為犯を中心に－
- 地方国立大学卒業生の県内定着の要因について
- コロナ危機がマクロ経済に及ぼす影響
- ふるさと納税は自治体間の税収格差を是正するか



3年次に弘前大学相撲部が中心となり行った全国大会。大会の手配は全て私たちが行い、大変ながらも貴重な経験になりました。

●社会経営課程・経済法律コース3年  
おざわ あい  
**小沢 愛**  
刑法ゼミ  
青森県・八戸聖ウルスラ学院高校出身

## 経済の知識は社会で必ず活かせる 同じ夢を持つ仲間も多い場所

高卒で公務員になるつもりでしたが、大学で知識をつけたほうが社会の力になれると感じて進学しました。私の地元である青森県は人口減少などの地域課題も多く、地域に貢献できる仕事が公務員だと思っています。経済法律コースで学ぶ法律や経済の知識は多くの自治体の試験で出題されるので、私と同じような夢を持つ人にはおすすめです。

ゼミでは仕事の選択や給料、労働条件がどのように決まるかを分析する「労働経済学」という学問を学んでいます。人口の変化が雇用に与える影響や政策による経済効果などを理解する力を養ってあげれば、実社会で活かせると思っています。大学生になると自由が増え、自分の意志でやりたいことにチャレンジできます。学業はもちろんですが、旅行やアルバイトなど、遊びも満喫しながら学生生活を楽しんでください。

# 企業戦略コース

**企**業戦略コースでは、企業・非営利組織の経営に要求される専門知識・思考・分析判断力の習得を基本に、ビジネス社会で不可欠な課題解決力を高める教育を進めています。経営・会計の理論だけでなく、北東北や北海道などの実情や事例等の地域的要素を盛り込むことによって、企業が直面する諸課題を世界的かつ地域的視点から地域産業の育成と発展に寄与する



ゼミにおける打ち合わせの様子

人材を育成しています。地域企業と連携して商品開発計画や販売企画の考案などを実践的に学習するビジネス戦略実習などの科目も開講されます。

中央省庁と企業等からの支援と協力を受けて、観光に関する科目を充実させています。起業家的な発想力と行動力をもってサービス産業で活躍できる人材の育成を積極的にすすめています。



ビジネス戦略実習(企業フィールドワーク)報告会の様子

## コースの特色

### 経営へ生かす実践力を養う

企業や非営利組織などを対象にして、企業経営に必要な経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）をどのように活用すれば成果が期待できるかについて、講義・実習・演習を通じて学びます。

### 会計を理解して資格取得を

会計分野では企業や非営利組織などの開示情報の内容や作成のルールなどを学びます。企業行動との関連性を考え財務諸表を読む力を身につけます。会計の科目は資格試験に結びつきます。

### 社会で活躍できる人材へ

地域企業との連携をもとに、事業を企画するために必要な知識を習得し、課題発見力・課題解決力・企画提案力・コミュニケーション力を高め、グローバル化が進む社会で活躍できる人材を育成します。

## 主な科目

基本科目：経営学入門、会計学入門、経済学入門、統計学入門  
 コア科目：経営戦略論、ベンチャービジネス論、簿記システム、経営管理論、財務会計  
 基礎科目：経営組織論、マーケティング論、企業経営史、地域データ分析、管理会計、原価計算、サービス企業論  
 発展科目：現代企業論、社会的企業論、グローバル経営論、税務会計、地域イノベーション論  
 実習・演習科目：ビジネス戦略実習、事業計画演習

## 卒業研究テーマ例

- 女性管理職の増加に向けた組織の施策
- 企業と消費者に関する新たな意思決定モデルの提案
- プロ野球球団の比較研究：  
福岡ソフトバンクホークスと広島東洋カープを事例として
- 日本アニメ作品の海外ファンによる聖地巡礼行動に関する研究
- 埼玉県を対象にしたアニメツーリズム推進に向けた取り組みの効果
- 株式会社サイバーエージェントに関する財務諸表分析
- あおもり和牛としての地域ブランド戦略
- 若者の早期離職問題に対する人材マネジメント
- 消費者の購買を促す広告とは

## 先輩VOICE

### 事業や商品の開発を通して自分の実力を知ることができる

実家が農家で「作物をセットにして売れないかな」と何となく感じたことで、商品開発に関連した学びに惹かれるようになりました。企業戦略コースでは、事業や商品の計画・立案をするという経験を、社会人になる前に経験できる点が魅力です。

2年生の「事業計画演習」という授業では観光客に向けたリング酢作キットを考えました。ドライフルーツと氷砂糖で気軽に作れることが売りのお土産で、パッケージをおしゃれにデザインするなど工夫をしたのですが、反応はイマイチ。自分たちの思いだけじゃ商品開発は難しいということ学びました。

所属する弘大囃子組では青森県内の祭り囃子を練習し、実際の祭りへの参加や保育園での演奏指導などの活動をしています。もともと郷土芸能が好きなので、囃子の演奏を通して地域文化の継承に携われていることに誇りを感じています。



弘大囃子組の活動で小学校を訪ねたときは、子どもたちが楽しそうに演奏する姿を見て、文化継承のためには地道な活動も大切だと感じました。

●社会経営課程・企業戦略コース3年  
**ふくはらりる**  
**福原 璃留**  
 交通政策・地域科学ゼミ  
 岩手県立福岡高校出身

●社会経営課程・企業戦略コース3年  
 やましたたいが  
**山下 虎雅**  
 会計学ゼミ  
 青森県立八戸西高校出身



弘前大学生協学生委員会のメンバーで「新歓あっふる」という冊子を作りました。記事作成から印刷会社との交渉まで学生主体で行います。

## 経営を支える会計のチカラ 将来は会計のプロとして社会へ

1年生の時に受けた「会計学入門」の授業で専門家の話を聞く機会をきっかけに、公認会計士という仕事に興味を持ちました。それを機に簿記を学び始め、経営の裏側を支える会計の重要性を実感しながら、今も学びを深めています。企業戦略コースは実践的な授業も多く、「インターンシップA」では税理士事務所での業務を体験。学んだ知識を現場で活かし、社会との繋がりを体感することができました。

学生委員会の活動では新入生向けの冊子作成に携わり、半年に及ぶ作成は苦勞もありましたが、記事が形になるのは感慨深く、目標に立ち向かうことの意義を学んだ気がします。今は会計処理の適正を判断する会計監査に興味を持っています。これは公認会計士にしか許されていない仕事なので、まずは試験を突破し、将来は会計のプロとして活躍したいです。

# 地域行動コース

**地**域社会について自ら調査したデータをもとに実証的に考え、課題の発見と解決、地域との協働に取り組む人材を育成します。人や社会を理解するには、書物を読むだけでなく、社会現象や人びとの行為を観察し、インタビューやアンケートなどで調査をおこなうことが有効です。こうした調査技術と分析



漆の樹液採取を体験しながら、その営みについてインタビュー

手法とを身につけ、地域に生きる人びとの経験に根ざした知識や地域の将来への意識に接近していきます。また、アクション・リサーチやファシリテーションを通じて、地域社会や地域行政と交流・議論する経験を積みます。



大鰐町職員と学生が協働した大鰐みらいづくりプロジェクトの様子

## コースの特色

### 実習で学べる社会調査

県内各地の現場に出て調査し、グループ学習で結果をまとめていきます。インタビュー、参与観察、質問票調査などの調査方法が学べ、調査結果のプレゼン技術も磨けます。

### 地域への提言・地域との協働

地域の生業、人口減少・地域移動、若者と就労、ジェンダー、メディア文化などの問題に正面から取り組みます。地域の実社会と関わりあい、取材する力や提言・協働する力が養成されます。

### 社会調査士の資格取得

複雑化する社会の諸問題を解決する上で、社会調査の専門的な知識と取材力を備えた人材の需要が高まっています。地域行動コースの所定単位を取得することで、社会調査士の資格を取得できます。

## 主な科目

基本科目：社会学入門、統計学入門

コア科目：社会調査論、人類学、社会学、社会心理学、社会空間論

基礎科目：住民参画論、地域情報論、統計データ分析

発展科目：住民ネットワーク論、住民生活論、地域地理学

実習・演習科目：社会調査実習、地域データ応用演習、地域データ発展演習、量的社会調査演習

## 卒業研究テーマ例

- 家事・育児に関する力関係と意思決定プロセス  
－乳児を持つ夫婦とその家族を対象にして－
- 黒石市における防災デジタルマップ作成の実践
- 車椅子バスケットボールの実践  
－身体技法に着目して－
- 流行はどのように終わるのか  
－ファッションアイテムの時系列分析－
- 津軽塗の文化にねざした林福連携という可能性  
－障がい者が活躍するウルシ苗木生産の多面的展開－
- 災害時に利用できない道路が避難時間へ与える影響について
- 推しが私を救ってくれる  
－失恋と推し活との関連の検討－
- 地域における食品市場と対面販売の意義
- 音楽趣味を介した友人関係の維持・構築  
－曲目リスト作成とインタビューによる調査－

## 先輩VOICE

### 実習が育んでくれる柔軟で自由な発想

入学前から地域行動コースに進もうと決めていました。農業、産業、人々の暮らしなど、身の回りのものをいつもと違う視点で考えられるのが地理学の面白さです。

本コースは学外での実習も多く、関わりを持てるコミュニティにも魅力を感じています。大鰐町と協働で地域おこしを目的とした「大鰐みらいづくりプロジェクト」を進めているのですが、私達の班では医療費負担に着目し、健康診断の受診やウォーキングでポイントを貰える仕組みを提案しました。形になるかはわからないけど、ワクワクするような自由で柔軟な思考は本コースならではのかもしれません。

現在はお土産にまつわる卒業研究を計画中です。お土産は民俗学の視点で見られることが多いけど、それを地理学の観点から分析できないか、調べを深めているところです。



ゼミでの話し合いの様子。地域行動コースは先生同士の仲も良く、学生との距離も近いので、挑戦したいことに打ち込める環境が整っています。

●社会経営課程・地域行動コース3年

### 若月 郁乃

社会地理学ゼミ  
新潟第一高校出身



●社会経営課程・地域行動コース3年

### 岩澤 力

地域社会学ゼミ  
秋田県立大館鳳鳴高校出身



所属する地域社会学ゼミでの様子。ゼミ生と議論を重ねることで自分の研究をどんどん向上させることができます。

## 地元の伝統芸能を後世に受け継ぐために

出身地である秋田県の伝統芸能「川口獅子踊り」について研究をしています。川口獅子踊りの過去と現在のデータを探ることによって、伝統芸能を後世に継承していくためのヒントが得られるのではないかと考え、フィールドワークを中心とした調査を行っています。

有益な情報を得るためには、インタビューやアンケートの仕方が肝心です。地域行動コースでは、フィールドワークの方法を基礎から学ぶことができます。自身がおこなったインタビュー調査で興味深いエピソードを聞き出せた時が、大きなやりがいを感じる瞬間です。

将来は地元に戻って、伝統芸能や地域行事に関わる仕事に携わりたいと考えています。研究と就職活動を両立しながら、今しかできない活動に取り組んでいます。

# 海外留学案内

## 弘前から海外へ旅立とう！

弘前大学は現在24の国・地域、62の大学等と大学間交流協定を結んでいます(2024年7月時点)。中でも49の協定校とは、授業料不徴収の相互協定を締結しており、留学生交流の一層の促進を図っています。弘前大学は着実に海外への学生の送り出しの実績を伸ばしています。なお、2023年度においては、留学生の派遣数は111名となっています。人文社会科学部では、留学の窓口である弘前大学国際連携本部サポートオフィスと連携し、留学生の受け入れと派遣のバックアップを行っています。

弘前大学国際連携本部 HP  
<https://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp>



## 留学へのステップ

- ① 弘前大学国際連携本部のHPで情報を得る。
- ② 国際連携本部サポートオフィス開催の説明会に参加する。
- ③ 自分にとって適した留学時期を考える。
- ④ TOEFLを受ける。
- ⑤ 国際連携本部サポートオフィスで相談する。
- ⑥ 留学先へGO!

## 留学に関する大学間協定校

### アメリカ

- テネシー大学マーチン校
- メーン州立大学
- サンディエゴ州立大学
- ハワイ大学コミュニティカレッジ
- カリフォルニア州立大学モントレーベイ校

- マウント・ロイヤル大学
- トンプソン・リバーズ大学

### ニュージーランド

- オタゴ大学

### 中国

- 哈爾濱師範大学
- 延辺大学
- 鄭州大学
- 大連理工大学
- 新疆工程学院
- 青島農業大学
- 太原理工大学
- 瀋陽化工大学
- 中南林業科技大学
- 東北大学
- 広東工業大学
- 遼寧石油化工大学

### ベトナム

- アンザン大学

### 台湾

- 国立高雄大学
- 開南大学
- 国立屏東大学
- 中国文化大学
- 国立台北教育大学

### 韓国

- 南ソウル大学校
- 慶北大学校
- 釜山大学校
- 京畿大学校

### タイ

- チェンマイ大学
- コンケン大学
- タマサート大学

### ドイツ

- トリア大学

### フランス

- ボルドー・モンテーニュ大学

### ハンガリー

- デブレッセン大学

### イタリア

- ローマ・ラ・サピエンツァ大学

- ナポリ東洋大学

- カターニア大学

- トリノ大学

- ベネチア・カ・フォスカリ大学 アジア・北アフリカ学部

- マレーシア
- トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学

- ルーマニア

- ヒッペリオン大学

- アレクサンドル・ヨアン・クザ大学

- ロシア

- イルクーツク大学

- チリ

- ラ・フロンテラ大学

- メキシコ

- オアハカ州自治ベニートフアレス大学

- メキシコ国立自治大学

- スペイン

- エストレマドゥーラ大学

- 人文社会科学部との部局間協定先

- フィンランド

- ヘルシンキ大学ルラリア研究所

- 中国

- 北京理工大学外国語学院

## 教育推進機構 教養教育開発実践センター イングリッシュ・ラウンジ

イングリッシュ・ラウンジは、学生が自らの意思と判断で実用的な英語コミュニケーション能力を身につけるサポートをします。外国人や日本人の教員、各国の留学生とリラックスした雰囲気の中で、英語を使った交流を楽しめます。多様なセミナーを受講し、英語の図書や学習教材を積極的に利用して、英語力を伸ばしてください。

開室時間やセミナー・スケジュール等、詳細はこちらをどうぞ！  
<https://home.hirosaki-u.ac.jp/salc/>

月～金 10:10～17:30

※利用時間は変更になる場合があります。



## 留学生メッセージ

### 日本の当たり前が通じない環境で逞しくなれる



社会経営課程 経済法律コース4年 日本経済史ゼミ  
**小田嶋 星奈** (青森県立八戸高校出身)

所属していた委員会活動が一段落し、「暇だな」と感じて留学をすることに。思いつきで決めたようなものだったので、申し込んだのは留学の締め切り2週間前でした。

留学先はドイツのトリア大学、期間は10ヶ月です。ドイツ語を中心に学び、文法やリスニング、日常会話、プ



レゼンテーションといった多岐にわたるコースを履修しました。また、Tandemという母国語をお互いに教え合う活動では、5人のパートナーと語り合いながら、文化や価値観の違いを実感。授業を通じて友人との交流が深まりました。

ドイツではエアコンを目にすることが少なく、電車などに装備されていても必ず壊れています。「エアコンがないと暑いよね」と話すと「でもエコだよ」と返されるのがお決まりでした。またストライキも頻繁で、電車やバスが止まるのは日常茶飯事。時には駅で夜を明かすこともありましたが、そのたびに周囲の人と協力したり、柔軟に対応する方法を模索したりする中で、想定外のことが起きても動じること無く、冷静に対処できるようになりました。

ドイツのクリスマスマーケットでの一コマ。留学中は一人旅行に出ることも多く、西ヨーロッパの国々は全て巡りました。

### 自由な時間をどう活かすかは自分次第



社会経営課程 企業戦略コース3年  
 グローバル経営ゼミ  
**田中 帆夏** (青森明の星高校出身)

高校時代にアメリカを訪れた際に英語力不足で悔しい思いをしたので、大学時に留学をすることは決めていました。

留学先はニュージーランドのオタゴ大学。留学期間は半年ですが、1年間の休学をして、留学資金調達のためのアルバイトや、イングリッシュラウンジでの勉強など、事前準備に費やしました。外国語の先生を通じて留学先の学生とオンライン交流をしていたおかげで、事前に知り合いを作ることができ、安心して留学生活のスタートを切れました。

フラットという軒家で、アメリカやニュージーランドから来た計5人の学生と暮らしていたのですが、驚かされたのは生活スタイルの違い。向こうの大学はテストさえ良ければ授業に出なくても大丈夫なので、時間さえあればみんな遊び



マウントクックへ旅行した際には氷河を発見。留学を通じて様々なことに挑戦し続ける気概を持つようになりました。

に行っちゃうんです。一緒に過ごす時間が少ない中で、積極的に話しかけることを心がけていました。

留学を通じ、相手のバックグラウンドを想像しながら、違いを受け入れられるようになりました。この経験こそ、自分の進む将来で生きてくるであろう、土台になると思います。

# 就職サポート キャリアセンター

卒業後の進路について、きめ細かくサポートします。  
弘前大学では各学部による独自の就職支援を基本としながら、全学的な連携、戦略的な支援体制の充実をはかっています。キャリアセンターでは、民間企業に勤務経験のあるキャリアアドバイザーが、年間を通して就職相談を受け付けています。また合同企業説明会も毎年開催しています。



詳しくはキャリアセンターHPへ



## Support 01 キャリア教育

本学では、キャリア教育の取り組みを、社会全体の中での人生の在り方を見つけ、実現するための「生き方教育」と位置付けています。地域の活性化を支える高い教養と幅広い知識を有する社会人として社会に羽ばたくためのキャリア発達を促します。



## Support 02 就職相談

専任のキャリアアドバイザー3名が年間を通して相談に対応しています。1年生から利用することができ、就職活動に向けて何を準備すればよいか、採用試験に向けた面接練習やエントリーシートの添削など、様々な相談に対応しています。



## Support 03 ガイダンス&説明会

民間企業・公務員など志望分野別にガイダンスを開催。さらに業界研究を主眼とするガイダンスも年間を通して多数開催しています。また、合同企業説明会、学内個別企業説明会も開催し、全学的な立場から学生の就職活動を支援しています。



## Support 04 その他の就職支援事業

求人票やインターンシップ情報の提供はもちろん、県内企業等見学バスツアーの実施や、オンライン就活を支援するためのWEBブースの貸し出し、首都圏での就活拠点の提供など、様々な支援事業を実施しています。



### センターにはいつも最新の情報が届いています。

- ◎就職活動報告書 ..... 就職活動をして内定を得た人から、どのような試験が行われ、面接の状況はどうだったのか、詳細な情報が報告されています。試験のことだけでなく、先輩たちの感想、後輩へのアドバイスなど、多くの方に読んで欲しい内容になっています。
- ◎公務員・教員コーナー ..... 全国から送られてくる募集要項と申込書をファイルしています。
- ◎各都道府県コーナー ..... 各都道府県や各地域の企業情報のパンフレットや合同説明会のお知らせなどをまとめたコーナーもあります。

## 「弘前大学合同企業説明会」を開催しています。

弘前大学・大学院を卒業・修了予定の学生を対象とした「弘前大学合同企業説明会」を開催しています。この合同企業説明会は、企業の人事採用担当者の方と実際に会い、話し、考え、行動する場です。

毎年、「弘前大学出身の学生を採用したい」という企業が全国から200～300社集まり、効率的に企業の情報を収集できるなど大変貴重な機会となっています。



# 就職状況

## 就職に強い人文社会科学部

人文社会科学部は、キャリアセンターとの緊密な連携のもと、学生の就職支援を積極的に行っています。2023年度の人文社会科学部卒業生全体の就職率は99.5%でした。

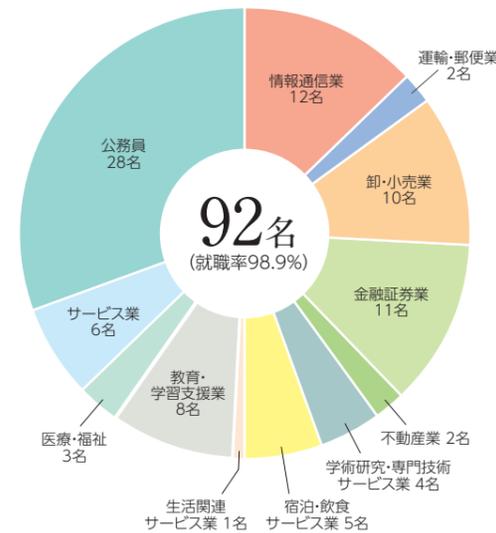
## 人文学部・人文社会科学部※就職率の推移



※ 2018年度以前は人文学部卒業生、2019年度以降は人文社会科学部卒業生の就職率を示しています。

## 進路決定者の内訳 (2023年度卒業生)

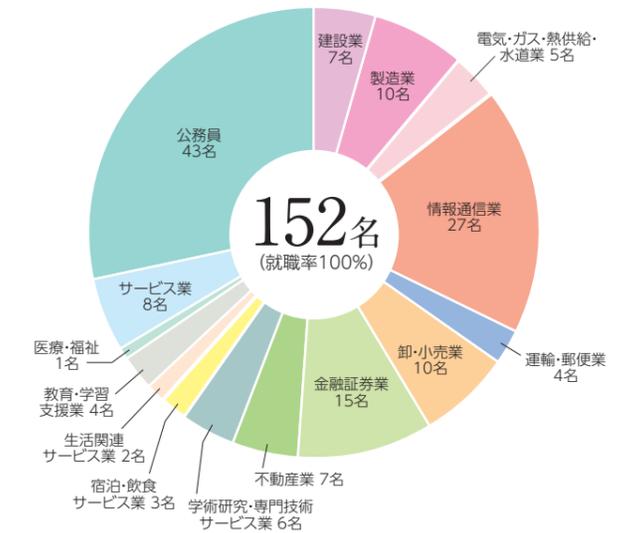
### 文化創生課程



### 主な就職先・進路

- 企業等** (株)良品計画、紅屋商事(株)、リコーITソリューションズ(株)、(株)内田洋行ITソリューションズ、東日本旅客鉄道(株)、苫小牧埠頭(株)、(株)北海道銀行、(株)プロクレアホールディングス、東北労働金庫、(株)七十七銀行、(株)かんぽ生命保険、(株)岩手銀行、ソニー損害保険(株)、(株)星野リゾート・マネジメント、第一法規(株)、(株)東奥日報社、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、北見赤十字病院
- 教員** 北海道立学校、札幌市立学校、青森県立学校、長野県立学校、栃木県立学校
- 公務員** 厚生労働省、財務省東北財務局、農林水産省北海道農政事務所、農林水産省林野庁、北海道、青森県、札幌市、函館市、苫小牧市、石狩市、弘前市、青森市、黒石市、秋田市、花巻市、気仙沼市、文京区

### 社会経営課程



### 主な就職先・進路

- 企業等** アイリスオーヤマ(株)、三菱電機インフォメーションネットワーク(株)、(株)サイバーエージェント、NECソリューションインベータ(株)、北海道総合通信網(株)、東日本高速道路(株)、セキスイハイム東北(株)、(株)星野リゾート、(株)ホテルオークラ東京ベイ、(株)ロイズコンフェクト、スターバックスコーヒージャパン(株)、(株)セガ、(株)JALスカイ、北海道ガス(株)、北海道電力(株)、(株)プロクレアホールディングス、(株)日本政策金融公庫、(株)北洋銀行、第一生命保険(株)、北海道建設業信用保証(株)、日本司法支援センター
- 教員** 宮城県立学校
- 公務員** 厚生労働省、旭川地方裁判所、財務省函館税関、財務省関東財務局、青森地方検察庁、北海道、青森県、岩手県、青森県警察、札幌市、函館市、帯広市、登別市、青森市、弘前市、八戸市、平川市、十和田市、つがる市、むつ市、山形市

# 就活成功体験記

## CASE01 内定先 | 株式会社星野リゾート



青森県立青森東高校出身  
蝦名 栞莉

社会経営課程  
地域行動コース4年

### 大学時代の経験は就活で武器になる

1年生の頃からコーヒーストックでアルバイトを続けています。接客の仕事は楽しく、お客さんが声に出さずとも要望に気づいてあげられるようになり、社内の接客コンテストに推薦してもらえるほど評価してもらっていました。接客の経験と趣味の旅行を活かせると思ったのが今の内定先です。当初は公務員志望で県庁や市役所のインターンシップにも参加したのですが、働くイメージがつかずに民間に変更しました。スタートが遅れた焦りはありましたが、友人にエントリーシートのチェックしてもらったり、面接では自らの経験と思いを存分に話して、4年生の4月に内定を頂きました。就職活動を通して「意外と地元の青森が好きなんだな」と認識できました。社会に出てからは客室に青森らしさを加えるなど、自分の地元の良さを社内に反映してみたいですね。

## CASE02 内定先 | 日鉄鉱業株式会社



岩手県・盛岡市立高校出身  
長岡 佑介

文化創生課程  
文化資源学コース4年

### 早めに動いて企業研究と自己分析を深める

キャリアに関する授業の中で気になったのが鉱業という分野でした。企業研究を進めるとガラスやセメントなど生活に欠かせない資源に関わる業界だと知り、社会を支える縁の下の力持ちのような仕事が、サポートすることが得意な自分の性格と合っていると感じて志望しました。3年生の9月からインターンシップに参加し始めると同時に自己分析に力を入れ、3月には内定を頂きました。周りよりも早く就活を終えられたのは運も大きいですが、企業選びの段階から志望先が求める人物像が見えてたので、早めに動いたことで自分の性格と合う企業を見つけたというのは大きなポイントかもしれません。また、自分が劣っていると感じる部分は他者から見ると異なる場合があるので、友人や先輩に積極的に聞きながら自己分析を深めることをおすすめします。

## CASE03 内定先 | 株式会社北海道銀行



北海道北広島高校出身  
奥田 刀太

社会経営課程  
地域行動コース4年

### 数は経験、その先に自分の興味が見えてくる

自分の性格や仕事上で重視したいことを明確にすることに力を入れました。就活を始めた頃は何をしたいかわからず悩んでいました。就活サイトやアプリの自己分析ツールを使いながら、故郷の北海道に貢献したいという思いや、正確性のある自分の性に合った仕事を解き明かしていきました。様々な要因で価値観がアップデートされていくので、何度も自己分析を行って定期的に自分を見つめ直すことが大切です。就活を頑張っていた自負がありましたが、3年生の10月にゼミ内の友人が内定をもらったことがきっかけで火がつき、11～12月は2日に1回のペースで説明会などに参加していました。回数をこなしたおかげで、自分の興味の本质に気づくことができました。少しでも気になった説明会やインターンシップには積極的に参加するのが良いと思います。

## CASE04 内定先 | 青森県庁



青森県立五所川原高校出身  
丸岡 良真

文化創生課程  
多文化共生コース4年

### 社会に貢献する自分を想像するのが就活の始まり

就職活動では「自分がどう社会に貢献したいのか」を明確にすることが何より重要だと感じました。その上で、そう思う理由や長所をどう活かせるかの整理が欠かせません。大学1、2年生の時点では、目標が定まっていな人も多いと思います。しかし、大きな目標を立てることを恐れず、覚悟を持って努力すれば道は開けます。一方で焦りは禁物。授業や課外活動など日々の経験を重ねる中で、自分の興味が徐々に成熟されることもあります。積極的に様々な活動に参加し、自分の可能性を広げてほしいです。面接に関しては「その人の素質だろう」と思うかもしれませんが、準備次第で大きく結果が変わります。「なぜそのコトを始めたのか」、「そこで何を学んだか」、「その経験を社会にどう活かすのか」という3つのポイントを押さえておくとうまいです。

## CASE05 内定先 | 札幌市役所



北海道滝川高校出身  
本元 柊太

社会経営課程  
経済法律コース4年

### みんなが苦手な科目こそ点数を伸ばせるチャンス

元から公務員志望で、同じ大学に通っていた姉が公務員を目指して励んでいた姿を見て、この道に進むことを決意しました。大学生協の公務員講座は3年生の5月から始まり、私もその時期から本格的な試験勉強をスタートしました。私が集中的に勉強したのが数的処理と経済原論という科目です。行政職を志望する人は文系出身者が多いので、法律系の科目は当然のように解いてくるはずですが、一方で数学を扱うこの2科目は苦手傾向であると考えると、差別化をするために力を注ぎました。どちらも大概の自治体や官公庁で試験科目になっているので、伸びしろのある貴重な点数源になりました。民間志望の人が次々に内定をもらって中、勉強を続けるのは不安もあるかもしれませんが、ひたむきに自分が今できることに取り組めば結果は必ず付いてきます。

## CASE06 内定先 | 中泊町 (学芸員)



青森県立弘前中央高校出身  
宗像 萌子

文化創生課程  
文化資源学コース4年

### 常に情報収集をしてチャンスを見逃さない

学芸員に興味があり、資格を取得できる講義や実習を受けてきました。意外にも展示パネルの作成や並べ方など芸術的な視点が求められる仕事で、デザインや絵を描くのが好きだったため、自分に向いてそうと思っていました。ただ、現実的には募集は少なく、大学院卒じゃなければ難しいと先生から教えてもらい、半ば諦めていた時に募集を発見。チャンスだと思ってすぐにエントリーしました。面接では子ども向けボランティアを行うサークルでの活動内容や研究室で学んだ文化財の知識などを話しました。私はAO入試(現総合型選抜)で大学に入ったので、面接に少し慣れていたというのも役立ったと思います。中泊町博物館は子どもたちに密着した博物館なので、町や子どもたちの間で流行っているようなコトを取り上げたりと、地域に密着した展示を企画してみたいですね。

## CASE07 内定先 | 東京都庁



北海道函館中部高校出身  
上野 幸起

社会経営課程  
企業戦略コース4年

### 内定は周りの協力があってこそ

先進的で大規模な業務に取り組みながら、様々な人と交流して仕事ができる点に魅力を感じ、東京都庁への就職を志望しました。力を入れて取り組んだのは、公務員試験の勉強と面接練習です。公務員試験の勉強は3年生の11月から始めました。東京都庁の試験問題は出題範囲が非常に広いので、一つの分野に固執せず、様々な分野を満遍なく勉強するようにしていました。面接練習では、学内のキャリアセンターを活用し、話す内容や立ち振る舞いを第三者に見てもらおうにしていました。同時に北海道庁や国家公務員の試験も受けていたので、試験会場までの移動がとにかく大変でした。受験のたびに、中学校や高校の友人の家に泊まらせてもらっていたので、友人たちには本当に感謝しています。周りの協力なしでは内定を頂けなかったと思っています。

## CASE08 内定先 | 株式会社丹波屋



北海道・市立函館高校出身  
山口 雅

文化創生課程  
多文化共生コース4年

### 自己分析を疑ってみることも大切

3年生の夏休みから企業のインターンシップに参加したり、企業研究を行ったりしていました。最初は銀行員を志望していたのですが、途中で「他の職種の可能性も考えてみよう」と思い立ち、今までの考えを一旦リセットしてみることに。自分が生まれてから今までの出来事を時系列で振り返ったことで、「事務職が向いているかも」という結論に落ち着き、そこからはスムーズに就職先を見つけることができました。まさか自分が事務職を志望することになるとは思ってもみませんでした。最初から一つの職種に絞らず、広い視野でさまざまな企業をチェックしておけば良かったと後悔しています。私のように途中で就活の路線を変更するパターンもあるので、なるべく早い段階で自己分析を行っておくことをおすすめします。

## CASE09 内定先 | アサヒ飲料株式会社



北海道苫小牧東高校出身  
佐藤 日向

社会経営課程  
企業戦略コース4年

### 日々の経験が面接のエピソードに活きる

早めに就職活動を始めたいと思い、2年生の3月から学内のキャリアセンターに通いました。3年生の春からアプリや書籍を活用して自己分析や企業分析をスタート。幼少期からの出来事をノートにまとめる作業や、自己分析を通して自分の特性や関心のある分野を洗い出しました。夏には10社以上のインターンシップにも応募しました。幅広い業界のインターンシップに参加したことで、職場の雰囲気を見極めることができたと思います。一番力を入れて取り組んだのは面接練習です。第三者の目線で自分の立ち振る舞いを確認したかったので、面接の様子を録画して何度も練習しました。本番は今までの経験が面接のエピソードに活きることを実感しました。アルバイトやゼミなど目の前の活動に全力で取り組むことも、就職活動の一つになり得ると思いました。

## CASE10 内定先 | 青森地方検察庁



青森県・東奥義塾高校出身  
米澤 実咲

社会経営課程  
経済法律コース4年

### 毎日コツコツ準備をしておけば大丈夫

大学で法律を学んでいたため、その知識を活かして仕事がしたいと考え、検察事務官の仕事を目指しました。筆記試験の勉強は3年生の年明けくらいから開始し、特に苦手な経済学を中心に勉強しました。最新の時事問題もよく出題されるので、日々のニュースも追うようにしていました。1日1～2時間のペースで試験勉強に取り組んだことで、面接対策と並行して進める余裕も持てました。また、内定をもらった先輩の話も聞いておくことも、試験当日の流れや内定後の業務内容についての理解が深まり、とても参考になりました。唯一の後悔は、筆記試験対策に集中しすぎてしまい、面接対策を後回しにしてしまったことです。筆記試験の勉強や面接対策は一気に詰め込まず、毎日コツコツやっておくことが大切だと後々気付かされました。

# 卒業生メッセージ

## 大学時代の興味と経験が現在の原動力

八戸市  
おちあいのきと  
落合 美怜

人間文化課程文化財論コース卒業（2017年度）  
（山形県立新庄南高校出身）

私は2017年に人文学部人間文化課程文化財論コースを卒業し、現在は八戸市で学芸員をしています。

高校生の時に縄文土器に興味を持ち、将来は資料館等で縄文の魅力を伝える仕事がしたいと思い、学芸員資格を取得可能で、日本考古学を専攻できる弘前大学人文学部に進学しました。

私が専攻した日本考古学ゼミは、本物の考古資料を身近に感じながら、埋蔵文化財を調べるための知識や技術を身につけることができます。遺跡の発掘調査や整理作業を通して、土の中から出てきた「もの」を調べて記録し、「資料」としての価値を与えることに楽しさとやりがいを感じました。

学芸員資格取得のため、学芸員課程を並行して履修し、博物館や展示論、様々な文化財の適切な取扱方法を学びました。10館以上の博物館施設を見学してまとめるレポート課題では苦労しましたが、レポート作成を通して、博物館における課題や地域での在り方、学芸員には何が求められるかを深く考えるきっかけとなりました。

在学中は、先生のすすめで学外の発掘調査や民俗資料の救出活動にも参加し、文化財に関わる貴重な経験をさせていただきました。楽しいことと同じくらい大変なこともありましたが、様々な経験が自分の自信につながりましたし、学生生活を通して、協調性や自ら考え行動する力が身についたと感じています。

就職については、学芸員（考古）の募集があり、世界遺産に登録された著名な縄文遺跡のある八戸市を受験しました。現在は、同市の埋蔵文化財センターで調査研究のほか、展示会の開催やイベントなどの教育普及活動を通して、縄文文化の魅力を発信しています。

高校生の方には、進学や将来の就職に関して、不安な気持ちもあると思います。弘前大学には、夢に向かって努力する学生を応援してくれる先生と一緒に頑張る仲間がたくさんいます。専門知識はもちろんのこと、様々な分野の専門家や多様な文化財に触れながら、座学だけでなく、実習等を通して実践的に学ぶことができます。ぜひ弘前大学で学びの扉を開きませんか？



## 自分から行動した先で見つけた夢

岐阜県各務原市立緑陽中学校教諭

たぐち 唯

現代社会課程社会行動コース卒業（2018年度）  
（岐阜県立中津高校出身）

私は2018年度に人文学部現代社会課程社会行動コースを卒業し、現在は岐阜県の中学校で教員をしています。

中学生の頃から地域で暮らす人と人のつながりに興味がありました。日本各地に目を向けてみると、「ねぶた祭」を通して人と人とのつながりを深めたり、地域を活性化させていたりしている地域があること、その地域にある大学には地域調査の手法を学ぶ大学があることを知り、弘前大学の人文学部に進学しました。

弘前大学では、理系文系問わず様々な分野の学問を学ぶことができます。私は1年生のときに履修した「東日本大震災」の講義をきっかけに学習支援ボランティアに参加するようになりました。活動を続けていくなかで、学校の構造や子どもや教員への存在にも興味をもつようになりました。また、学習支援ボランティアを通して、分からないことがわかるようになる喜びや達成感を子どもと味わったり、様々な物事に挑戦し学び続ける子どもの姿を間近でみたりするなかで教員になることを決めました。人文学部でも教員免許状を取得できることをきき、4年間かけ

て免許を取得しました。

大学4年間で私は「自分の言葉で物事を説明すること」「支え合うことの大切さ」を学びました。3年生になり社会学のゼミナールに所属するなかで仲間と専門書を講読する活動がありました。自分の好きな本を読むのとは違い、一文を読み理解するのに30分以上かかったこともあり、要約するのに物凄く時間と労力がかかりました。ゼミの前に、仲間と対話を繰り返すなかで意味を確かめ合ったり、仲間に伝わりやすいように具体例を挙げて説明したりとなんとなく読み進めるのではなく、自分の言葉で説明することができるまで取り組みました。2年間で3冊の専門書を講読することができました。講読を通して社会学の学びを深めるという目標をもつ仲間と挑戦し、支え合うなかで「わかった」を積み重ねてきた経験は、教員になった今でも大切にしています。

大学4年間で学びは今後の人生をより豊かにしたり、自分を支える力や経験を育んだりする貴重な場だと思います。失敗や不安に恐れず、まずは自ら様々なことに挑戦してみてください。自分から行動した先には、新たな気付きや学びがあるはずです。



# 大学院

学部4年次から大学院の単位を修得できる先行履修制度を導入しています

## 人文社会科学研究科 ～人文社会科学の深奥を極める～

現代は、変化と可能性に富んだ「グローバル化と共生の時代」です。現象や物事を根本から考え抜くことと、最新研究を領域横断的に俯瞰して課題を広くとらえることの両方が求められています。こうした現代の社会的要請に対応するため、領域横断的な教育を含む、独自の特色あるカリキュラムを設定しています。人文社会科学のほぼ全分野を網羅する教員構成も魅力で、人文社会科学の深奥を究めるための最良の場になっています。

### 人文社会科学研究科〈修士課程〉

#### 人文社会科学専攻

#### 文化芸術コース

文化財論、日本語・日本文学、  
思想・芸術科学

#### 現代共生コース

言語科学、歴史地域学、  
国際地域論、現代法政論

#### 政策科学コース

経済・統計分析、政策評価、  
会計情報



大学院人文社会科学研究科の  
ホームページはこちらから

## 地域共創科学研究科 ～未来を切り拓くフロントランナーに～

人口減少が進む日本の地方では、コミュニティの維持や産業の発展が困難な状況にあります。地域共創科学研究科は、この現状を打破するために、大学の専門的な知識と地域社会が持つ実践的な知識を交差させ、新しい価値を共に創造することを「地域共創」と位置づけ、地域共創を科学する研究科を目指します。異なる研究分野を持つ学生が集まり、互いの専門性を尊重しながら地域課題解決に取り組めます。

### 地域共創科学研究科〈修士課程〉

#### 地域リノベーション専攻〈社会学×工学〉

コミュニティデザイン（社会学）  
レジリエンステクノロジー（工学）

#### 産業創成科学専攻〈農学×経営学〉

食産業イノベーション（農学）  
グローバルビジネス（経営学）



大学院地域共創科学研究科の  
ホームページはこちらから



弘前大学人文社会科学部出身  
地域共創科学研究科  
地域リノベーション専攻 コミュニティデザイン研究領域2年

大内 裕太

（おうち ゆうた）  
（岩手県立杜陵高校奥州校出身）

研究生活を  
語る

## 多彩な経験を積んで人生を豊かに

まちづくりが私の研究領域です。地域には一つの専門知識だけでは解決できない複雑多様な課題があり、様々な分野の知見の組み合わせが解決に繋がるかもしれません。学部生時代に哲学を専攻して学んだ現象学的な視点を活かし、地方の再生と向き合っています。

研究では町内会や消防団などの住民主体の組織の社会的意義を明らかにしたいと思っています。組織の担い手不足の影響で消防車を出動できないなどの問題も出始めている現代、人口減少し続ける中でも持続的な地域運営を可能にするヒントを探しています。本を読んで地域が直面する問題の構造を理解し、学んだ社会調査などの方法を実際に使

うというのが、研究の主な流れです。作成した質問紙の配布や、ワークショップの手伝いなど、実践することで知識を経験に変えながら、課題の本質に近づく努力をしています。

まだ学問的に貢献できたことはないのですが、地域の中で「力になれたかも」と思うことが増えてきました。消防団員として現場へ赴いたり、率先して町内会での仕事に取り組んだり、田植え・稲刈りをしたり…。地域の人と共通の経験をするのは楽しく、恩返しをしたいという気持ちが大学生活に励む原動力になっています。地方都市や農村のリノベーションは、今や私のライフワークです。

# Campus Life | 学生生活支援

## ■学費 (2024年度の例)

入 学 料 282,000円  
 授 業 料 535,800円 (年額) / 267,900円 (半期)  
 入学試験検定料 17,000円

## ■奨学金

### 1. 日本学生支援機構

日本学生支援機構は独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、教育の機会均等に寄与するために学資の貸与及び支給、その他学生等の修学の援助等を行う機関です。家庭の経済状況、学力、人物等について審査・選考が行われ、決定されます。なお、給付型奨学金については、後述「経済支援」をご覧ください。

### ●学部入学者の貸与月額 (2024年度の例)

第一種奨学金 (無利子)	貸与月額 (円)	
	自宅通学	2万・3万・4万5千から選択
	自宅外通学	2万・3万・4万・5万1千から選択
第二種奨学金 (有利子)	2万~12万までの間で選択 (1万刻み)	

日本学生支援機構の給付型奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、第一種奨学金は併給調整として、貸与月額の上限が制限されます。詳細は、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

日本学生支援機構ホームページ奨学金情報  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

### 2. 弘前大学生活支援奨学金について

弘前大学では、一時的に経済的理由により生活が困難な学生に対し、生活費に充てる奨学金を貸与しています。

- 奨学金の額は、1人につき100,000円を上限とし、貸与回数は原則1回です。ただし、特別な事情により生活が急変した場合には、300,000円を上限とすることができます。
- 奨学金は原則として一括交付し、無利子です。

## ■経済支援

2020年4月から「国の新しい修学支援制度」が開始されました。これにより、将来返還する必要のない「給付型奨学金」の給付対象者が拡充されると同時に、給付型奨学金の受給者は入学料・授業料が支援区分に応じて減免されます。なお、本学はこの新しい制度の支援対象校に指定されています。また、本制度の詳細(給付型奨学金の受給者となるための要件等)については日本学生支援機構(JASSO)のホームページで確認してください。(インターネットで「JASSO 給付型奨学金」をキーワードにして検索してください。)

入学料免除・授業料免除の申請時期や申請方法などについては、本学ホームページのトップページから「弘前大学で学びたい方へ」→「入学料・授業料免除等」と進んでいただきますと確認することができます。

## ■学生寮

- 月額 約35,000円~約42,000円 (食費(朝夕2食)および光熱水料等を含む)
- 各室には、ベッド、机、椅子、本棚等が設置されています。食堂、洗面所、浴室、洗濯室、娛樂室等は共用です。
- 食事は朝と夕の2食ですが、日曜日と休日及び長期休業期間は食事がありません。
- 入寮を希望する場合は、入学前にあらかじめ書類を提出しなければなりません。必要な書類や手続きについては、学生募集要項に記載されていますのでご覧ください。なお、希望者多数の場合は入寮できないことがあります。

## ■弘前大学生の1ヶ月の生活費【自宅外生】

調査機関	平均生活費
弘前大学生1ヶ月の平均生活費	105,490円
関東圏の大学生1ヶ月の平均生活費	143,050円
全国の大学生1ヶ月の平均生活費	125,040円

このほかにも弘前大学独自の奨学制度があります。



## 経済的な安心感と一生ものの絆が生まれる場所

私の住む「北鷹寮」は、経済面と人間関係の豊かさを兼ね備えた理想的な拠点です。家賃、食費、光熱費を含めた出費は約4万円に抑えることができ、1食200円程で提供される寮食には、未利用分の返金制度もあります。加えて、広さ十分な一人部屋というのも嬉しいですね。

寮では歓迎会や追いコン、BBQ、誕生日会などのイベントを通じて、同級生だけでなく先輩や後輩とも強い絆を築ける環境があります。特にサッカーW杯観戦やゲーム大会

など、日常的な楽しさを共有する機会も多いです。驚くべきは、この絆が卒業後も続くこと。卒業生と飲みに行ったりと、寮を出た後も深い繋がりを維持できるのは、北鷹寮ならではの魅力。寮生活は単なる住居を超えて、豊かな人間関係を築く場となっています。

社会経営課程 経済法律コース3年 西村 圭介  
 北海道帯広三条高校出身



## イベントカレンダー (予定)



# 受験情報

## ■入学定員

学部	課程	入学定員	募集人員			
			一般選抜		総合型選抜 I	私費外国人留学生入試
			前期日程	後期日程		
人文社会科学部	文化創生課程	110名	60名	15名	35名 (※2)	若干名
	社会経営課程	155名	国) 55名 数) 35名	20名	45名 (※3)	若干名
	計	265名	150名	35名	80名	

- (※1) 「一般選抜 (前期日程)」の国語は個別学力検査における国語選択者、数学は数学選択者の募集人数です。  
 (※2) 募集人員35名には、国際バカロレア枠3名を含みます。  
 (※3) 募集人数45名には、専門高校枠 (高等学校等の商業又は情報に関する学科、総合学科 (商業又は情報の単位を20単位以上修得した者)) 8名を含みます。

## ■受験の区分等および配点一覧

学部	区分	課程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テストの配点						個別学力検査等の配点				合計点	
			教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	情報	外国語	計	国語	数学		理科
人文社会科学部	一般前期	文化創生課程	国語	「国語」を1	国語	現代の国語、言語文化	200	100	100	100	100	100	300	300	300	600	1500	
		社会経営課程 (国語選択)	地歴	「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」、「地/歴/公」から1	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ												
	社会経営課程 (数学選択)	公民	「公、倫」、「公、政・経」、「地/歴/公 (再掲)」から1	数学	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」から1 「数Ⅱ、数B、数C」又は2	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	200	100	100	100	100	300	300	300	600	1500	
	文化創生課程	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」又は2	数学	「数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C」	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ											
一般後期	文化創生課程	国語	「国語」を1	国語	現代の国語、言語文化	200	100	100	100	100	100	300	300	300	600	1500		
社会経営課程	外国語	「英語」を1	その他	小論文	900												900	1800
総合Ⅰ	文化創生課程	大学入学共通テストは可否判定には使用しません。ただし、合格者は大学での学習の準備のために、大学入学共通テストを受験する必要があります。	その他	小論文	個人面接 (プレゼンテーション含む)							小論文	面接	出願書類	合計点			
	社会経営課程				出願書類 (調査書、学習計画書)							200	200	100	500			

※詳細については、令和8年度入学者選抜要項で確認してください。  
 (※1) 「数学」「理科」「情報」の3教科4科目のうち得点が高い3科目の成績の合計を用います。

弘前大学募集要項・パンフレット

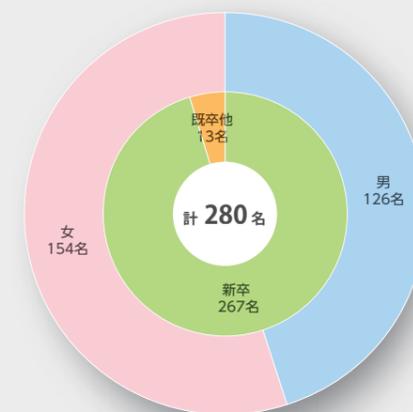


## 人文社会科学部の入学状況 (2024年度入学)

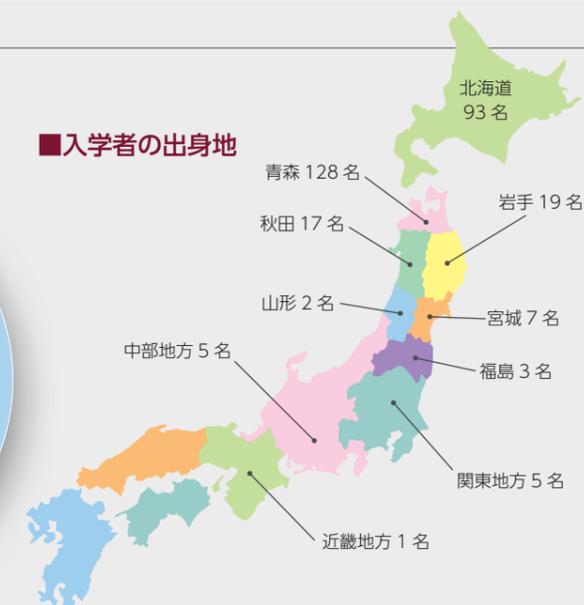
### ■入試倍率

入学定員……265名  
 志願者数……935名  
 倍 率……3.52倍

### ■入学者の内訳



### ■入学者の出身地





弘前大学  
HIROSAKI UNIVERSITY

## 人文社会科学部

Faculty of Humanities and Social Sciences

### ■ 弘前大学問合せ先一覧

本学部案内の内容について質問等がある場合は、  
下記にお問合わせください。

#### [授業内容・カリキュラムについて]

人文・地域研究科教務担当 TEL 0172-39-3940・3941

#### [入学試験について]

入試課 TEL 0172-39-3122・3123

#### [学生寮について]

学生課課外教育担当 TEL 0172-39-3107・3115

#### [奨学金・授業料等免除について]

学生課経済支援担当 TEL 0172-39-3117・3135

#### ● 弘前大学ホームページアドレス

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>

#### ● 人文社会科学部ホームページアドレス

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/>

オンラインキャンパス

大学のホームページで、人文社会科学部の多彩な講義の一部をオンライン配信しています。受験を考える皆さんは、ぜひ視聴してください。

